第四千百七十號 （一）
（明治三十九年九月一日第三種郵便物認可）
THE KEIJO NIPPO
大正八年三月十六日
（年中無休刊）

京城日報

三月十五日夕刊（朝夕併せて八頁）

◇差別撤廢努力
或る保留を爲して聯盟案承認

園侯

最近講和會議に出席せる西園寺侯は在る保留を爲して國際聯盟規約を承認せるが侯は人種的差別を設けざる宣言を爲さしめ且つ將來日本の維持すべき陸軍兵力の件に就き一層明確且の具體的たらしむべし

◇モンロー主義既に舊し

講和會議に干與せる人々は異常の興味を以て米國上院に於ける今回の出來事を注目し居れり而して巴里に於てはモンロー主義の如き世界を兩半球に分たんとする舊き思想は永久に除去せらるべしと言ひ居れり（巴里電報）

◇死刑か流謫か
＝前獨帝處分問題＝

巴里來電＝講和會議戰爭責任者調査委員會は前獨帝の處分方法に就き困難なる問題に遭遇しつゝあり議論の焦點となりつゝあるは死刑說と流謫說にして佛國を始め英國及び白耳義委員は死刑說を主張し比較的穩和派は流謫を以て適當なりとなしつゝあり而して今日迄の處にては大體處刑の度合を區分し第一に前皇帝及び皇太子、第二にルーデンドルフ、ヒンデンブルグ、ファルケンハイン、チルピッツ等の陸海軍將軍、第三にリッシンゲン將軍以下の高等幕僚、第四に潜航艇司令官及び艇長其他を處刑せんとするものなるが之等の處刑に關しては如何なる方法を執るべきや未定なりと（紐育電報）

◇日支問題大變化

巴里來電＝當地某日本大官は語りて曰く西園寺侯列席の結果講和會議に於る日支問題は全局に亘りて一大變化を來すべし今日迄日本に取りて不利なりし幾多の障害は茲に一掃せられたり（紐育電報）

◇伯林戒嚴令布告

伯林經由コッペンハーゲン來電に依れば勞働者を有効に保護し恐怖を免れしめんが爲め伯林市內に戒嚴令を布き國防大臣にして陸軍の總指揮官たるノスケは行政權を掌握せり（紐育電報）

◇日支軍事協定發表

十四日陸軍省より日支陸軍共同防敵軍事協定、實施詳細協定、戰爭狀態終了期協定又海軍省より日支海軍共同防敵軍事協定、軍事協定說明、戰爭狀態終了期協定右何れも全文發表ありたり（東京特電）

◇張督軍晋京注目

張督軍は南北和平問題に就き徐總統に對し親しく意見陳述の爲め近く晋京すべく豫想されつゝあり張氏にして愈々晋京せば右問題に關し重大なる影響を見るべく兎に角目下北方武斷派としては同氏の行動如何に依りて今後の方策を決定するならんと（奉天特電）

◇田中伯辭意

田中光顯伯は貴族院の形勢險惡に鑑み帝室編輯局總裁を辭する旨波多野宮相に通じたるが愈々決行迄には尙多少の時日あらんと（特電）

◇章公使歸國

日本駐剳支那公使章宗祥氏より北京政府に對し報告の爲め一應歸國したしとの電報あり北京政府は之れを許可したるを以て同公使は四月上旬東京出發歸國すべし（北京特電）

◇滿鐵炭價値上
一樣に五割方

滿鐵の炭價値上問題は既定の事實として一般の信ずる處なるが其値上程度に就きては尙疑問視せられつゝあり今某所に達したる情報に依れば四月一日より各炭に對し一樣に五割の値上を發表し直ちに實行すべき豫定なりと（奉天特電）

◇燐寸會社計畫

目下奉天某有志間に資本金十五萬圓の燐寸會社計畫されつゝあり多分近く成立を見るに至るべし（奉天特電）

◎總督巡察

長谷川總督は閣下に於ける鮮人妄動の餘燼如何を想ひ市內殊に鮮人街の實情を觀得すべく十四日午後神田秘書官を從へ徒步にて黃金町鍾路通りより東大門通を詳細に視察したり

◎西貢米新特許

西貢米は既約品以外三四五月の三ケ月間に六萬噸の輸入を更に特許されしが右六萬噸は極めて有利の條件にて契約成立したり（某所着電）

本紙定價 一ヶ月金七十五錢▲前金貳圓拾五錢▲三ヶ月前金四圓六拾錢▲六ヶ月同五圓廿錢▲郵券代用二割增
廣告料金 五號十五字詰一行一圓五拾錢 特別二號七字詰同二圓▲三號八字詰同二圓▲四號九字詰同一圓五十錢 同六號十七字詰一五
發行兼編輯人 奥田直諒
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 合資會社京城日報社
電話番號 編輯用六千九番二 營業用六千九番四 振替京城三〇〇番

◎銃器使用に就て
騷擾事件に際し＝某武官談

人が惡意を以て武器を使用する場合假令ば强盜の如き者でも人を殺傷する場合には之に相應する抑制の動機が伴なふものである況んや暴徒を以て兵器を使用すると云ふ事は非常に苦痛を感ずる所で其使用の場合は絶體絶命の場合より外に無い事は云ふ迄も無い事であ今回の騷擾に當り

▲軍隊の出動を見るに至りたるは誠に遺憾千萬の次第なるも事情已むを得ないのがあつたのである既に數箇所に於て鮮民と憲兵、軍隊との間に衝突起り双方共に死傷を出したるは世間周知の事にして誠に聖代の慨事である本月一日京城に於て騷擾の序幕を切り續て軍隊出動の已む無きに至るや上司の苦慮一方ならず所謂最後の手段に訴ふべき時機に就き懇々訓示せられたるは勿論のこと小數の兵卒にも必ず練達せる將校を附する等危害を未然に豫防するに就いては實に及ぶだけの手段を盡したのである乃ち兵器を有する憲兵及軍隊は平素の

▲教育と相俟て已に最初の時機より兵器使用に付いて徹底的に内容が出來て居る老練なる憲兵の一將校予に語りて曰く『平時に於ける兵器の使用と云ふことは局外者には想像の及はざる困難なる問題にして從來の例に依れば之を使用する最後の時機を失して却つて危殆に陷る者多き程細心を盡して居る』と實に然り之を今回の事實に徵するに鮮民死傷者を生じたるは軍隊の駐屯數少き地に限り京城、平壤、大邱の如き多數軍隊の駐在する地は殆ど一名の死傷者をも出さゞる實狀である之れ多數の

▲軍隊の少數なるを見て侮り比類なき暴擧を敢てし憲兵又は軍隊は絶體絶命に陷り已むを得ず兵器を使用したのである然し多くの場合使用の時機を極度に控へたる爲がある乃ち沙川に於ける憲兵の如きは全部非職務に斃れ成川、孟山、遂安等の如き又然るのである予は是に於て帝國の軍人が能く上司の旨を奉じ身危急に陷るも決して沈着を失はざりしことを大に誇りとする人民に死傷者を生じたるは固より絶大の遺憾事であるが軍隊に於ては最善の方法手段を盡した後の出來事なるを以て如何ともし方のない次第である予は決して事實を曲げて

▲軍隊を庇護する意味でこの言を爲すのでは決してない萬一世上に誤解ある場合を顧慮し當時の眞相を述ぶるのである附言す現今の小銃は近距離に於て一發數人を貫通し絶體絶命の場合には一人以て數百人を斃す力を有するのである我同胞に於ても右を良く承知し呉れ〴〵も無謀の擧に出でざらんことを切に希望する

◎地方費の新財源
戶税及家屋税の地方費充當
總督府內務部 澤田第一課長談

今回制令第三號を以て地方費の財源に充つる爲戶税及び家屋税の賦課を認められたるも這は新なる税目を起すものに非ず同制令の附則に示す如く之と同時に國税たる戶税及び家屋税を廢止するものに一要するに國税として賦課せしものを

▲地方費賦課金として賦課せしむる趣旨に過ぎず課率の如きも從來の額に依り毫も增税せざるのみならず家屋税施行地は主要なる少數の市街地に止め其他は戶税施行地に改むる方針なるが故に是等の地方に於ては却つて税額の減少を見るに至るものなり而して斯の如く國庫の財源を割きて地方費に財源を與ふる所以は地方費に對する國庫補助金を整理せんとする目的に出づるものなり由來地方費は事業の財源として

▲賦課金を徵收すと雖も成るべく從來の課目課率を維持し新なる負擔を課せざる方針を採ると共に財源の不足に對しては國庫より補助を與へて補充を圖り現在地方費自體の收入たる賦課金の收入は二百萬圓なるに對し國庫補助金は百八十萬圓に上り殆ど地方費財源の一半は國庫補助に依り支持せらるゝの狀態に在り從て地方費は必要なる事業を施設せんとするも國庫補助に俟たざれば計畫を進むる能はず國庫補助の消長は直ちに地方費事業の興廢に關するのみならず元來

▲補助金の授受に付いては申請交付其手續きの上に於ても容易ならざる煩あるが故に地方費財源の確立を圖ると共に事業の經營の便にし一面事務の煩を除くの必要を認め茲に國税たる戶税及び家屋税を地方費財源に移し其税額に相當する國庫補助を廢止する事となりたるものなり

◎鐵道學校學則

滿鐵にては四月一日より私立鐵道學校設置に付三月十四日附社則を以て同校學則を公認したるが同校は既報の如く來る四月一日より[illegible]りなり

今期議會 鮮滿關係問答（廿一）
支那鐵道國際管理問題（下）
＝貴族院豫算委員會に於て＝

▲政府委員（幣原喜重郎氏） 主義の問題と致しましては支那の自治權は尊重しなければならぬ、それを傷けるやうなことはしたくないと云ふことが吾々第一の考であります、第二には日本が有つて居ります所の既得權と云ふものは、是は何所までも尊重しなければなりませぬ日本の既得の權利と云ふものは、理由なしに他國から強ひられて、之を棄るやうなことは決してあるべきものではありませぬ、私は所謂國際管理案なるものに付て、批評を加へる地位ではありませぬけれども、日本の既得權は飽くまでも維持しなければならぬ、又支那の自主權も何所までも尊重しなければならぬ、此二の主義と云ふものは、維持して行かなければならぬと私は考へて居ります、それから國際聯盟の問題に關係いたして、日本の支那に對する、又西伯利方面に對する特殊關係のことを御質問がありましたが、御承知の如く石井『ランシング』協定なるものは、日本が支那と特殊の利益關係を有つて居ると云ふことを認めて居ります、併ながら此利益關係を有つて居ると云ふことは、是は事實の問題であります、列國は認めなければならぬ點であらうと考へます、日本が隣國の關係なるを以て公私共に利益關係を有つて居ると云ふことは、是は何と云ふても事實であります、此事實を否認すると云ふことは、出來ぬ事であらうと考へて居ります、從つて今度の國際聯盟案と云ふものは、日支間特殊關係のことは全く無關係の問題であります、併ながら所謂此利益範圍の問題、是は別問題であります、日本が支那に對して特殊の利害關係に立つて居ると云ふが爲に、日本が支那に於ける利益範圍、勢力範圍と申しますか、其利益範圍は何所までも維持しなければならぬと云ふ結論は出て來ないのであります、此利益範圍或は勢力範圍と云ふ風な問題は、是は或は國際聯盟の會議で以て、具體的に攻究される場合が起るかも知れぬと存じます、今日までは討議に上ぼつて居りませぬけれども、今後討議に上ぼることがあらうかと考へて居ります、利益範圍撤廢問題に關係いたして、日本の利害から考へて見て、日本が如何なる態度を執るが宜いかと云ふことは、まだ今日之を申上げる時機ではなからうと存じます、唯利益範圍撤廢問題は將來講和會議に上ぼることあるべし、國際聯盟案の一部を爲すものではないかと云ふことだけを、申上げて置きたいと存じます

◎財界膨脹一頓挫
竹村一銀支配人談

近時の米價暴落は尙ほ相當大浮動を脫せず目先その暴落は尙ほ大幅なるべきがその落ち着き果して幾何の値頃となるや此點に關する

▲觀測は區々なれども予等は先づ鮮米石三十圓を切れば事は當分の間之れなきに非ずやと考へられ果して然らば高價時代の買ひもの多量を有する米商人の打擊は輕からざるべきもさりとて近年米商の獲利は何れも好調を續け來りしに付先づ從來の利益を吐き出す位に留まらざるべき乎以上を除けば銀行側は先づ三十圓臺の維持は結局に繼續するものとせば痛手を受くる者は恐らく之れなからん若し之れありとせば米穀の危險相場に制外れの貸出しを敢てしたるものにてツハ

▲銀行營業の不確實より來れるものと云ふべし更に生産業者たる農民側は如何と見るに恐らく鮮米の生産費は石十五圓內外高くも二十圓を超ゆる居らずと思はるゝに付米價の三十圓は尙ほ利得多かるべく必らずしも前途を悲觀するの必要なけん、唯一昨年來朝鮮財界の膨脹著しきものあるは事實にして之れ朝鮮の高値綿花の暴騰等に數へざるべからざれど何を申しても其の主因は米價の高値にあり米高に伴なふ大豆その他雜穀類の騰貴にあり之れがために農村の財況を好良ならしめ購買力の旺盛を來せしものに付今回正米の激落あり

▲石三十圓に落ちつくも前途尙ほ下げ足を辿り結局二十五六圓所に解落するものとせば半島財界膨脹の趨勢は此の邊に於て一頓挫を來せるものとなすを得べく必ずしも米安が銀行並に生産者に非常の影響を與へずとするも朝鮮財界の將來を見れば從前の如き好況を續くる能はざるものと見るを至當とすべき乎

◎手形は銀行拂ひに
日步二厘こす

中西組合銀行幹事談 京城に於ける手形支拂場所を銀行に一定するの必要は其確實性を增進せしむる點より見るも必要に付く協議をなし居りたる先安商業會議所の要望もあり旁十四日の銀行集會所會議に附議したるがその結果

一、取引銀行を支拂場所に指定せる手形と自宅拂ひの手形との間には割引金利の差等を附する事を必らず斷行す

一、銀行指定拂ひと自宅拂ひとの間に於ける

▲金利の差は日步二厘こす

右の如く決議し來月一日より實行する事となりたる爲尙ほ從來は銀行拂ひと自宅拂ひの間には成るべく

▲金利の差を附すと云ふ事となり詰りは成るべくを絶對に改めたる譯なり又銀行としては將來絶對に支拂ひ場所とせざる手形の割引は之れを拒絶したき意向を有し居れども之れに對しては各銀行中に鮮人金融機關の幼稚より異論し時期尙早を唱ふるものあり然も何故に時期尙早なるか其の理由は尙早なるか猶未だ日子を經過せば何時早期を脫すべきかは明かならず進つて調査の必要ありとなし

▲三委員銀行 第一銀行、殖産銀行、朝鮮銀行の三行並に鮮人側の銀行たる漢城銀行及朝鮮商業銀行の五行にて今後調査を進行する事となりしが該調査の結果時期尙早とせばその時期如何その時期に到達するまでに如何なる準備をなすべきか等を決定せばその時期に付決定する筈なれば手形銀行拂の一定期は早晩來るべし

◎仁川期米强調

十四日後場より立會を開始したる仁川期米の十五日前場は東京先限三十一圓廿九錢大阪同三十一圓九十五錢と何れも前日の止めに比し三四十丁方の上放れを入れ且地場正米も案外底固き事並に解合談進捗を容易ならしめんとする買方の政策的煽揚も加味され力強く場面は堅調にて高値三十二圓八十五錢安値三十二圓四十六錢止め三十二圓八十五錢と前日に比し彼是六七十丁方の暴騰を演じたり唯反騰の氣勢は必ずしも猛烈ならず內地の形勢により局面の變轉は然しか次第の掛合ひも見ゆれば京阪市場の形勢により局面の變轉は然るべしとの事なり

◎京畿淸酒品評會

京畿の淸酒釀造家は斯業の改良發展を圖る爲め來る十七日より二十日迄四日間京城學校組合會議場に於て京畿道管內淸酒品評會を開催し最終日たる廿日は午前十時より府廳會議室に於て褒賞授與式を擧行すべしと

◎普通學校開始

京城府內龍山、麻浦、漢洞、日新の各公立普通學校は十四日より何れも授業を開始せるが全校生徒の約九割出席成績良好なりと

◎持地長官出張

遞信局長官持地六三郎氏は主管事業に關し遞信省、拓殖局、法制局及び西部遞信局と打合の爲め三十五日間の豫定を以て東京、大阪に出張を命ぜられ二十日過ぎ出發すべし

◎徵兵廢止問題
日本は同意せまじ

講和會議に於て凡ての國に課すべき講和軍事條件は過般來巴里に於て五大國の最高軍事會議に於て凝議中なりしが愈其の議纏り決定せるが如し然るに外電所報に依るに右條件中には戰時手段としての場合を除く外世界を通じ亘りて徵兵制度を撤廢すべき事を規定せりとあり、且此の議は英國先づ之を唱へ米國贊成し日佛伊は大いに議論を鬪はしたる末終に贊成せりと言へり而して右に關し其の筋には何等の情報なきも過般來協議中の獨逸に課すべき軍事條件中の一としては

▲徵兵制度撤廢 の條項のことは獨逸の如き人口繁殖の國に對しては其常備軍を制限するも豫後備の制度の下に多數の兵を養成し一朝有事の場合に臨んでは即時數百萬の軍隊を作し得べきを以て徵兵制度を撤廢せしむるの必要あり然れども斯る條件を決定するに當りて世界の國が之に倣つて直に全世界の徵兵制度撤廢を規定するは早計に失するの嫌ひあるべく果して全世界の徵兵制度撤廢を斷行せんとするならば國際聯盟中に之を規定すべしとのことは英のロイド・ジョージ氏と佛のフォッシュ元帥との間に議論ありたりとの事なるが之に就て容易く日本委員が贊同せりとは受取れず元來徵兵制度に就ては日本は世界各國の

▲徵兵制度とは 其趣を異にし歐米の徵兵は强募徵兵なるも日本の徵兵は建國以來國民皆兵主義にして、全國民中より體格素行を檢査の上之を選拔徵兵するものなれば歐米の徵兵とは同じからず故に我講和全權委員の出發に際しても閣議並に外交調査會に於て縱し世界各國が徵兵撤廢の議を決するも徵兵の主義に於て異なれる我國は自ら考慮する所なかるべからずとの議を決し居るが如くなれば旁此電報には輕々に信を措くべからず只其條件決定の際聯合國側に於て英米兩國委員は希望として之を實行せんことを主張し伊佛日三國委員も議論の末今日直に之を實行することは困難なれども世界の主義として之を保留したるには非ざるかとも觀測せられざるに非ず而して若し萬一右外電が事實なりとするも斯かる重大案件を

▲我委員が獨斷にて成し得らるべき性質のものにあらざるは勿論なれば本國政府の回訓を待つの條件（アド・レフレンダム）を以て假に之を贊成したるに止まるべし而して當局は斯くの如き事は萬無かるべしと雖も若し帝國委員より請訓ありし場合には元帥會議を開き更に外交調査會の凝議を經て愼重審議の末同意すべきや否やを決定し改めて帝國委員に訓電する所あるべしといふ（東京局發十日東京）

人事消息

▲多賀谷小次郎氏（前鐵道局技師）十四日出發內地へ

▲中川虎太郎氏（中央試驗所技師）化學材料に關し調査の爲十四日附奉天、撫順、四平街、大連出張を命ぜらる

▲小山一德氏（同上）京城及仁川方面燃料に關し調査の爲十四日附平壤、鎭南浦、本溪湖、奉天、撫順、鞍山、大連、旅順に出張を命ぜらる

▲[illegible]行高氏（模範場技師）蠶業に關する調査の爲十四日附を以て東京へ出張を命ぜらる

▲平田德太郎氏（總督府觀測所長）測候所視察の爲十四日附にて全州に出張を命ぜらる

八面鋒

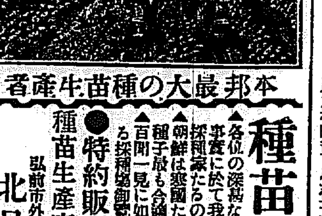
◆モンロー主義に徹底しつゝある米人は、今や自國の統領ウイルソン君の主張に係る、列國協調の國際聯盟をも、一喚破壞せんとするの勢ひにあり。他國をして、米國の問題には、一指をも觸れさしめざらんとする鼻息也。之れと同一の意味に於て、東亞モンロー主義の政策を、敢行するの正義と、勇氣とを、何故に日本は自覺せざるや。

◆巴里會議に於ける、我主張は如何、更に最近支那に於ける、外交團の活動は如何、事毎に其の後塵を拜しつゝ何の協調ぞや。人種問題を自ら抛棄して、更に之を勞働問題に轉編せんとするはまだしも、徵兵廢止に至つては、本氣の沙汰に非ざる也。

◆英國の廢止主張は、尤も千萬也、當然なるべし。米國の贊成も、敢て怪しむに足らず。ウイルソン君の國際聯盟に共鳴したる、ロイド、ジョージ君の主張に對して、ウイルソン君は反對に立つ譯には行かざる也、斯る義理がある也。日本が之に贊成するは、自らを埋めんとする穴を作らんとするに等しく、國民は飽迄も反對せん。

◆日本は既に支那南北和平に徵へて、武器供給を中止せり、而し之が裡面には、米國の運動ありしは人の知る處也然るに何ぞや、米國は更に自國の武器が、有り餘りたりとて、之れを支那に供給せんが爲、運動を試みつゝありと傳へらる、奇ッ怪千萬ならずや。平和を欲して、平和を破らんとするは、大矛盾也。西伯利の過激派中に米兵あり、更に此の如き不信の行爲を見んとするは、米本國の主旨には非ずとするも、怪訝に堪へざる也。それこそ眞に、國際聯盟會議に持ち出すべき、重大問題に非ずや。

浪速火災保險株式會社ハ曩ニ五百萬圓ニ增資シ尙ホ社名及本社位置ヲ左記ノ通ニ變更シ一層誠實ニ業務相營可申候
日本共立火災保險株式會社
東京市京橋區銀座一ノ六
京城代理店 橋本茂雄
京城府本町四ノ壹（電話一八二七）
龍山代理店 合組 笠原鈴吉
京城府漢江通十一（電話一五七・六三七）
仁川代理店 富永嘉壽
仁川府宮町八（電話三一〇）
京城駐在所 落合兼臣
京城府大和町貳ノ壹九（電話一五六六）
其他各地ニ代理店ヲ設置ス

種苗目錄 呈送

本邦最大の種苗生産者
▲各位の深甚なる御引立により、事實に於て我國最も大なる採種家たるの光榮を得申候
▲朝鮮は寒國たる我が弘前産の種子最も合適致し居候
▲百聞一見に如かず我が採種場御視察下され度候
●特約販賣店募集
種苗生産直輸出入業
弘前市外取上田町
北日本農園
振替東京二〇三六九番

御指定 優良蠶種
◎本社製蠶種の特色
一卵數多量にして蠶蛹多し
一蠶種强健にして鮮內の氣候に最も適するが故に收繭量豐富なり
▲春蠶…又昔…一代交配種 貯藏
▲秋蠶…白龍…其他苗蘭種 豐富
春蠶種及秋蠶種の依託保護 貯藏引受
右多少に不拘御用命に應じ上納可仕御一報次第參上
日東蠶種株式會社 社長 平野[illegible]
京城府龍山大島町（電話七四五番）
朝鮮總代理店 永留商店

周易 家相
京城明治町二丁目
岡村介石

米國から來た洋服と靴が新調の三分の一で買へれば
洋服靴類大發賣の折柄輸入中古の再製品廉賣で東京各新聞始め各位の大好評を博せる實用向洋服と靴の破格特賣品の廉價を一度御買求めの上試めされよ!!!
再製靴の部
短靴 一圓七拾五錢 中二圓廿錢
同上 一圓九拾錢
編上靴 二圓廿錢 上三圓七拾錢
同特 二圓五拾錢
長靴 四圓五拾錢 本長四圓
此外學生靴、女靴、小供靴等有之候
再製洋服の部 春向合着地
立襟及折襟 一着七圓五拾錢中一着七圓八拾錢
注文（は洋服は上着の背丈け行腰迴りズボンは股下の寸法御記入質は全部セル、ホームスパン、コントレ、綿綾供品ばかりです）
オーバーコート一着九圓五拾錢中拾二圓九拾錢上拾四圓九拾錢以上三拾圓迄各種
再用商會
東京下谷七軒町一丁目六拾六番地

開業御披露
鞍山唯一の休安
新開展の鐵の都 木の香ゆかしき
滿鐵指定 近江屋旅館
鞍山驛前
玉突 娯樂場 簡易食堂 等の設備有之候

大正七年七月一日改正現行

○誣妄も甚し 奇怪なる流言蜚語
李太王殿下の薨去は 疑惑を挾むの餘地なし

李太王殿下薨去せらるゝや其原因に關し揣摩臆測種々の流言蜚語を放ち故さらに人心を惑亂せんとする者あり甚だしきに至りては某々等相謀り宮女を使嗾して、其膳に毒藥を和して進め爲に薨去せらるゝに至れりと何ぞ其言の誣妄乖悖なるや殿下薨去上下倶に悲痛哀悼の情禁ぜざるの時に際し猥りに牽強附會の説を流布するものあるが如き實に憤慨に堪へざる處なり

▼蜚語紛々たる 女官の死 實は肺結核

殿下薨去當時の状況は典醫、囑託醫、典醫補等拜診し又近侍御看護申上げたる外急報に接し公殿下閔丙奭李三子爵を始め御親戚其他四五人參宮し親しく目睹せし所其御病症は（中風症）腦溢血にして寸毫も疑惑を懷くべきにあらず所謂其食膳云々の事實に就ては殿下は

▲御夜食を召さるゝの例なるを以て十一時頃內人申應善銀器（容積約八合）に盛たる食醢を知味（試見すること）し嗣いで之れを進めたるに其の十分の二位を食せられ其殘餘は內人梁春基、李完德、金玉基、金貞完等外數人分食したるものにして又云ふ毒藥を怪しむべきものなし又之を進めたる宮女二人は織口の寃に出て不日にして是亦死亡せられたりと云ふに至つて其の虛構も亦極まれりと云ふべし抑も彼二女の死たる明白に其病源の存するありて固より

▲一點の疑 を挾むの餘地なきものなり唯に是れ不逞の徒が爲にする所ありて猥りに口を之に藉り徒に人心を欺瞞し人心を動かさんとするに外ならず今此に此の二女の死因を闡明せんに一人は陽部鄭平南九狗洞二十八番地崔某當年六十二年なる一人にして十一歲の時より宮中に仕へ

▲拭き掃除 溫突の焚等の雜役に從事したるもの宿舍は宮內人宿舍第十二號に內人方永非と同居し勤務し居りたる者にして數年前より肺結核と推測せらる、症に罹り咳嗽喀血あり昨年末に至りては全身の衰弱一層加はりたるも家政の不如意より退職するを得ず押して出勤し居りたるが殿下薨去の後は自己の將來を案じ非常に落膽し去る二月一日死亡前日の如きは

▲終日慟哭 して食を取

られ夜に入り蹴宿後僅に夕食を取り氣分惡しとて臥床に入りたるに夜半より咳嗽激甚二日午前三時頃に至り沈頓々喀血して昏睡狀態に入り終に死亡するに到りたるものにして本人生存中の狀態死亡前後の模樣は同宿の內人並に當夜同室に在りし者等しく確認し居る所にして又醫師の診斷書の徵すべきものあり死因に付何等疑ふべき點なく

▲他の一人 は昌德宮房內人京畿水原洞二十六番地作金某當年七十九年にして安洞別宮に於て裁縫の事に從ひ居るものにして同人は十餘年來消化不良の爲め自然に老衰し最近感冒に罹り東小門外安養寺に在りて加療中一月二十三日死去せるものにして德壽宮に出入せしこと無く從つて何等關係なきこと言を俟たざるなり

▲御前に於て 御毒味 嚴格なる階級

又宮中奉仕の內人には階級の區別嚴格にして至密內人の外特に命令ありたる場合の外何人も御居室御身邊に近づく克はず御膳部の如きも供進の節は燒廚房內人の手より直ちに至密內人の手に交付し至密內人は御前に於て一々知味（毒味の事）の上之を殿下に供進すること王家古來の嚴重なる慣例なるを以て右死亡者たる朴完基の如き下級內人が御膳部の供進に干與すべきは殆んどなきことにして斷じて無之殿下薨去に關し何等關係なき事は殆んど疑ひを存せざるなり

○御發病から薨去までの御經過
腦溢血の病狀歷然たり （李王職發表）

李太王殿下薨去の顛末は曾て發表したる通りなるも一部世人の誤解を解く爲め更に其詳細を發表す

李太王殿下の御健康に付いては平素典醫及び囑託醫に於て注意を怠らず（每日朝夕二回、胡典醫一、囑託醫二、夕典醫二、囑託醫三にして拜診す）一昨年八月毒疾を患はれたし以來御元氣幾分衰へられたるも御健康上別段のこともなく過ごされ薨去四五日前よりは

▲御口渴の 氣味あり御睡眠も常の如くならざる模樣なられしも之亦御病證と申上ぐる程にはあらざりき御發病當夜は九時十分頃より御居間なる咸寧殿西溫突に內人金玉基、崔賢植、李相圭、金貞完等を召され擲柶（木片、欧背を貼り付けたるもの四個を投じ表裏の顯はるゝに依り勝負を決するもの）の戲を命ぜられ勝負を御覽あらせられ

▲頗る打興 じ給ひ同十一時頃には殿下の御側に侍坐せられし阿只氏（御姬君）を顧みられ『最早十一時にもなりたれば疾く房に歸りて休めよ』との御言葉あり阿只氏の（御母孃克く御休息遊ばせ）との御挨拶をいゝ御快よく受けさせられ夫より食醢（食醢は甘酒の如きもの）を求めらるゝに依り內人申應善之を

▲銀器に盛 り先づ知味して進めたるに少量を食され十二時頃には例に依り典醫の進め參らす淡藥を食され少時の後室內運動を試みられ東溫突に入られ西溫突に歸りて內人を顧み『東溫突に付き誰か徃きて侍坐せよ』など仰せられ御言語御動作御平生と異なる所なかりき

▼『呀！』と唯一聲 安樂椅子の上に仰倒 間もなく御正氣付かる

午前零時四十分頃睡氣を催すとて西溫突奥の間に安置せる安樂椅子に倚られ御假眠に就かれしが約一時間を過ぎたりと思しき午前一時四十五分頃突然『アッ』と聲を發し右手を上げ左脚を投げ出して

▲椅子上に 仰倒せられ御腰を外され形勢なるより近側に侍坐せし內人崔賢植、申應善の兩人大いに驚き倉皇立ちて殿下の御頭部を支へ起し參らせんとせしも力起らず依て隣室に控へ居る內人金玉基を招き又東溫突より光鎬堂も驅け付け四人力を協せ御腰を支へ參らせんとせしも是亦力及ばざるを以て已むを得ず

▲布團を運 び來りて之に移し參らせ一方急を典醫及び宿直事務官に告げたり此時殿下には御正氣付かれ頻りに右手を擧げはせられ『何故此樣になりしや、風氣の爲の惡寒か又神經痛の爲か此の如くにて心配に及ばざるか』と仰せられ御痛心の狀拜察せらるゝを以て內人等は『別に御憂慮に及ばず御服藥遊ばせば直ちに御快癒遊ばすべし』と

▲交々言上 して御慰安に力め光鎬堂よりは『昌德宮と李堈公邸へ電話し可然』や申伺ひしに『速かに電話を掛けよ』と仰せられたり此時宿直事務官韓相鶴伺候したり殿下は韓事務官に對し『予は先刻大聲を發したりと云ふが夕食の滯りし爲にや』と仰せられ韓事務官は『多分然る可し』と言上し尙ほ

▲此時典醫 金瀅培伺候し拜診せしに金典醫に對し『此病狀は動風（中風とも云ひ腦溢血のこと）に非ずや』と御尋ねあり金典醫は動風と診斷せしも殿下の御驚きあらんことを懸念し態と然らざる旨言上し淸藥淸心丸を進めたるに殿下は『動風ならん（淸心丸は動風に使用するを御存じありて）疾く安商浩を召せ』との御下命あり韓事務官は直ちに安囑託に電話を掛け神岡囑託に急使を派したり

▼御手當の甲斐もなく終に 御重態 正しく腦溢血

午前二時三十分安商浩伺候したるに殿下は安囑託を御覽あり『早く脈を取れ』との仰せあり安囑託拜診したるに御脈百十至を算し御體溫卅六度五分を示し未だ大事と云ふに至らざりしも正しく腦溢血の症狀なるを以て早速典醫補池部鎭雄を召し御加療中痺錮して

▲痙攣を起 され其の都度瘨藥を加へ昌德宮より御差遣の典醫徐丙孝淡藥を進めたるも嚥下せられざりき前四時五十三分神岡囑託醫の來診せしときは『誰なりや』と仰せられ神岡なる旨言上せしに暫く御覽あり次いで戶川囑託醫も參入し他の囑託醫に手傳ひ御手當中『暫く睡眠すべし』と仰せられしが爾來再び正氣に復せられず午前五時三十分

▲森安博士 拜診御加療申上げしも其甲斐あらせられず御病勢より痙攣十二回にして同六時三十五分全く重態に陷らせられたり以上は當日近侍の內人崔賢植、同申應善、典醫金瀅培、囑託醫神岡一亨、同安商浩、同戶川錦子、典醫補池部鎭雄、香醫尹某及び宿直事務官韓相鶴の供述に依り作成したるものなり

○軍人生活を御實行
近く御成年式を擧げさせ給ふ東宮殿下の御事

四月二十九日を以て御成年式を擧げさせらる、東宮殿下は目下沼津御用邸に御避寒中であるが昨今頗る御健康にて殊に御天候の不順にも拘らず益々

▲御雄健に 渡らせられることは誠に御目出度き極みである御日課の如きは日增しに殖わさせらる小笠原御用掛は語る『殿下には每日午前八時半御用邸を御出門になつて御學問所迄雨の日雪の朝も御徒歩で成せられ同所で約卅分間

▲呼吸運動 を遊ばされ九時から日課を專ら勵ませ給ひ午後三時に五人の出仕を隨へさせて海岸になる殊に御一間店へ向はせらる、時などは外套も頭巾も御自身に召し給ひ一切御傘を用ひ給はず全然軍人生活を御實行遊ばされて居る御學業は中學から高等教育迄の全科を滿七箇年に御修學の御豫定で此間

▲帝王學を も修め給ふのである御成年式擧行後でも御學問所の組織には何等の變更も來さないが四月以後は馬術御練習其他の爲學業時間を幾分短縮遊ばさる位のものである

○良子女王に 音樂御教授
神戶女史の光榮 洋琴の名手

久邇宮良子女王に音樂御教授申上ぐべき筈なりし本野盛一子夫人滿子は夫君に從ひて佛國に赴きたる爲め宮家にて其後任者を御選擇中なりしが右は愈東京音樂學校教授にして最もピアノに堪能なる神戶絢子女史と確定したり絢子女史は語つて曰く『學校の方から御沙汰を拜し、本月の初めに

◇辭令を 戴きまして先頃御所に伺候しました、明治十二年の出生で御座いますから、本年四十一歲になりますが、音樂學校には約廿一二年の永い間勤めて居ります洋琴を習得し樣と思ひましたの動機は、謹十二歲の頃で御座いましたでせう、佛英和女學校に始めて

◇洋琴が 著しました時分日本には夫れがまだ珍らしいので教はりましたのが固で御座います、音樂學校に入りましたのは十八九歲の頃で、三年の專修科を卒へました後も研究かた〴〵通つて居りまして明治四十年佛國巴里に赴き、三年間洋琴の

◇研究に 沒頭し、四十二年歸朝致しますと直ぐ音樂學校の教授となりまして今日に至ります。家族は夫順三郎との間に長女貞子が居りますが、貞子は（十九）佛英和女學校を卒業し後音樂學校に入學しまして只今本科一年を卒へ、ほ通學中で御座います』と因に夫人は術今一週に二回良子女王殿下に御教授申上ぐる事となり居れりと

○騷擾犯人 五千名
朝鮮中で檢擧

今回の騷擾事件に於て非防の手に檢擧されたるものは朝鮮各道を通じて約五千名にして中二千名は既に收監されたり

▼取調一段落 京城騷擾犯人として本町署鍾路署並に京城憲兵隊其他に逮捕し取調中なりし鮮人は本町署にては既に全部取調を終了し鍾路署にても一兩日前之れを裁判所に送致したるが警務總監部も十四日を以て全部の取調を了し出張中の判檢事も十五日より出張せざることゝなれる由にて大體に於て一段落を告げたりと因に右犯人中婦人は約五十名ありたりと云ふ

▼各地の騷擾

▲全州（全北） 耶蘇教徒經營の學校男女生徒及天道教徒卅名乃至百五十名は十二日正午より午後一時頃迄五回に亘り萬歲を唱へ示威運動を開始せしを以て若干名を檢束したり

▲慶州（慶北） 耶蘇教鮮人牧師四名は十四日の市日を期し運動を開始せんと企て居たるを發見し逮捕し騷擾を未然に防止せり

▲漆谷（同） 十三日午後八時頃耶蘇教徒其他約六十名集合し不穩文書を各所に貼附し萬歲を連呼せしを以て首謀者を逮捕し解散せしめたり

▲密陽（慶南） 十三日午後二時數百名の集團は邑內を練り歩きしも解散せしめたり

▲馬山（同） 耶蘇教經營の昌信學校鮮人教師は十二日總辭職を爲せり

▲宜寧（同） 官憲益々不穩の爲め憲兵七名自動車にて急行せり（晉州特電）

○奉天雪深し

十四日奉天は朝來曇り小雪降りしきり午後五時には積むこと五寸餘に達し御路往來の人なく寂寞を極めたり

○佛國から無線電信で 講和會議の模樣が
手に取るやうに聞ける

佛國巴里に於いては今や各國の使節が國際聯盟に或は海洋の自由に活潑に議論中であるが其の議論は遠く五千哩を隔てたる佛國巴里から遠に東京芝の遞信官吏練習所構內に設置してある無線電信の大アンテナ（空中線）に通じて來てリオン電信所で打電する講和會議の模樣などは手に取る樣に判ると云ふ事である右に關し遞信省外信課長は語る『佛國リオンで打電する無線電信が芝の練習所構內のアンテナ（空中線）に通じるのは事實で別にはなくリオンで何處かの無線電信所へ打電するのが何かの具合で通じて來たので每日の樣に通じて居るが機械に故障のある爲か或は非常に鮮明である場合は判讀し難いこともあり兎に角早速技師に機械の修理中であるから其完成の上は佛國の通信は手に取る如く知る事が出來ると思ふ』（東京）

狂犬病の時季が來た
愛犬家の中には昨今最寄の獸醫について豫防注射を受けて居るものが尠くない

○怪しい靴賣

十三日南大門驛前に於て一名の鮮人が深夜人力車付きの靴一足を賣り歩きゐるを本町署に引致取調中なるが該品なると疑ひなく且つ拍車付の靴なれば將校用の物らしく心當りの人は同署まで屆出らるべしと

○帆船顚覆す

全南康津より籾二百三十俵餘りを積んで木浦に向へる帆船新成丸は途中風浪の爲めに顚覆し去る七日午後四時頃木浦港內高下島近くに漂流し船員二名は救助されたるが積荷船具は大方流失したり損害約四千圓

○山田少將講演會
十八十九兩日高等女學校にて

陸軍戶山學校長陸軍少將山田良之助氏の來城を機として朝鮮研究會及び本社主催となり十八十九の兩日午後四時十分より南山町高等女學校講堂に於て講演會を開催する事となりたるが十八日は紳士淑女の爲め『體育に就て』十九日は教員諸士の爲め『學校體操に就て』と題下に少將獨特の講演を試むべく一般の來聽を歡迎す

○八木局長へ記念品 今回釜山郵便局長に榮轉せし元平壤郵便局長八木康惠氏の在職中の功勞を謝すべく平壤官民有志は記念品を贈呈することに決せりと

○一世一代淨瑠璃 二日目 寄附の奈良梅一座一世一代淨瑠璃 大切の二日目（十六日）語り物次の如し 忠四（井筒新…） 蝶花形 崎前 （奈良梅）三味線 [illegible]

社寺と教會

◆淨土宗日曜學校（本町三開教院） 十六日午前十時より『三人兄弟』大町師『五色の鹿』清水先生のお話あり

◆同日曜教會（同上） 十六日午後七時半より勸修山近衣水師の法話あり

◆臨濟宗提唱（長沙洞妙心寺） 十六日は恰も彼岸の十五日にて大涅槃會世尊沙羅雙樹下に入涅槃の忌辰に相當するを以て同日午前九時より是れが法要を嚴修し紹興寺第三則馬大師不安の提唱あり尙十七日は午後一時より藤原婦人會を催し同夜八時より觀音講あり何れも一般信者の參拜を希望すと

◆救世軍（永樂町二丁目通） 十六日午前十時半の『孤獨の耶蘇』石島少校夜八時『力の入』所石島少校

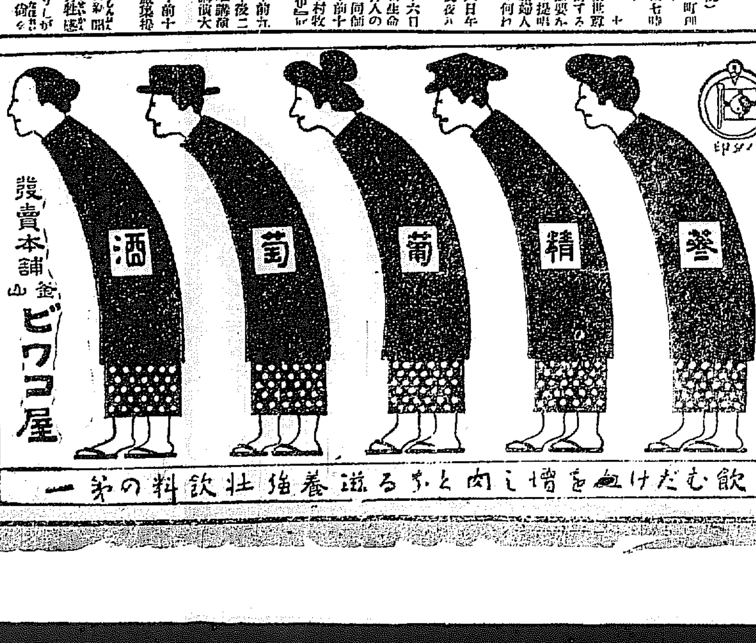
◆京城組合教會（南米倉町） 十六日午前九時半日曜學校同十時半『新生命の秘得』古木牧師午後七時半『偉人のヨンバンヤン』同師

◆メソヂスト教會（旭町二） 午前十時半告證式說教『汝は我愛子也』中村牧師午後七時半傳道說教『更に幸福也』同氏

◆本派本願寺（永樂町） 十六日午前九時日曜學校大谷開教使のお伽噺午後二時婦人會說教松原總長夜七時鄭講師木村開教使十七日午後七時月曜講演大澤開教使

◆曹洞宗別院（若草町） 十六日午前十時より淸風會例會あり誠心錄碧巖集提唱あり午後二時より[illegible]の會あり

◇新西滿日編輯長 滿洲日日新聞編輯長森熊二郎氏は[illegible]途上に於て大連[illegible]病院にて療養中なりしが十二日午後八時遂に逝去せり享年三十四



ネッスルミルクフード
小兒、虛弱者及老衰者用強壯營養物肺病患者の福音!!醫師諸氏の御推薦を蒙れり
左記申込書御切拔の上御姓名御記入金拾錢郵券（送料包裝費として）御封入被成下候はゞ見本包御送附可申候
茲許郵便切手金十錢御封入候間ネッスルミルクフード見本包御送付相成度候
年 月 日 住所 氏名
橫濱郵便局私函第三〇四號 ネッスル及アングロスヰス煉乳會社行

診察時間 自午前九時 至午後六時
初診の御方は可成午前中
京城長谷川町一丁目（朝鮮銀行裏門前）
シメノウチ齒科醫院
電話八一二番

精撰 最上の佳品 原料は良質 香料は優等
最良香油 かほいゝ油
東京 本舖 井善製
大阪南久寶寺町四丁目 支店 藤森源之助 電話船場一七八番

廿七八日頃に編成して出征

過日來の騷擾にて歩兵第七十三聯隊……[illegible]

おとぎばなし

輝らく光る二つの眼 それは御殿に出る鬼の眼!!!

八島柳堂

或國の御殿に鬼が出ると云ふ噂が立つたので、家來は御殿に勤める事を嫌ふ樣になりました。その噂が立つと、間もない事でした、不思議な事には、王樣もお后も、それから一人娘のお姫樣も、同じ樣に重い病氣に罹つて大層苦しみました。家來の者は之を心配して、早速其國で有名な占者を呼んで占つて貰ふ事となりました。占者は眼を閉いで考へて居たが、軈て眼を開いて、『御家來衆……見れば大變ですよ』『何？大變とは……』『此の御殿に出る鬼と云ふのは恐ろしい惡魔の神の變化でお姫樣を見れ、若し嫌と云ふなら王樣やお姫樣の命を奪つて終ふと云つてゐるのぢや、さて／＼恐ろしい事ぢや……』と占者は逃げる樣にして歸つて終ひました。之れを家來の者からお聽きになつた、王樣もお后もお姫樣も身を震はせて、『さても困つた事……』と、お嘆きになつて居ると、其處へ忠義な一人の家來が恐る／＼王樣に前に出て、『王家の禍を取り除くにはあの鬼を取り除くより外に道がありますまい、就ては鬼に打ち勝つ力を持つた家來を召出して、鬼を平げさせては如何で御座いませう』と申し上げましたので、王樣は早速力の強い家來を探す事となりました、さうして鬼を平げた者にはお姫樣を下さると云ふ事を觸れ出されましたので、國中の力の強い者が集まつて來て自分が一つ功を立て樣と我も我もと退治に行きましたが、皆失敗してしまひましたから、家來達は又々心配して『さて何うした者であらう』と相談をして居ると日頃王樣から大層可愛がられて居る一匹の年老いた猿がやつて來て一人の家來の袖を喰はへて『キャッ／＼』と云ふのでこれには何か仔細がありさうだと思つて其の儘猿の後に尾いて行くと猿は或村の小さな家を指して『キャッ／＼』と敎へました、そこには兄弟三人の者が住まつて居ました。そこで家來は鬼退治の事を話すと兄弟三人は大喜び早速鬼退治に出掛ける事になりました、先づ一番上の兄は鬼の出る御殿に行つて鬼の出るのを今か／＼と待つてゐました、すると大層眠くなつて來てとう／＼寢てしまひました。其處へ鬼が出て可哀さうに兄は鬼の爲に命を奪はれてしまひました。次の兄も亦其の通り命をとられて終ひましたが一番末の弟は之れは蛇度兄さん達が眠るまいと思つて居るから鬼が眠らせるのだらうと思つて今度は大きな樽に香りのよいお酒を一杯用意して、其の御殿に出掛けました。さうしてよく眠つた風をして、鬼の出るのを待つて居ますと軈てミシリ／＼と大きな音を立てゝ出て來ました鬼がお酒の香がするのでクン／＼と鼻を鳴らして、大きな眼で邊を見廻して居ましたが、お酒の入つて居る樽を見付けると、『アハ……是れだ、是れだ』と云つて其の酒を息もつかずに呑んで終ひました。すると大層好い氣持になつて其處へ寢入つて終ひました、先刻から寢た風をして此の樣子を見て居た末の弟は早速大きな綱を出して、鬼の手足を堅く縛つて王樣の前に連れ出し退治して終ひました。王樣は大層お喜びになつて約束通り弟はお姫樣を戴いて王樣の後繼ぎをする事になりました。めでたし／＼

鯨 例年より多し

今歲になつて一渡で七八頭の鯨の獲れる季節になる、鯨の能く捕れる江原道の長箭では先頃第五捕鯨丸が月仕邊より東方八海里の沖に數頭の隊鯨がゐたのを發見して之を追ひ牡一頭を漁獲して歸つたが同船は之で本年に入つてから都合四頭の鯨を獲つたといふが本年は例年より同地方の近海は鯨の來遊が多いので當業者は喜んでゐる（元山）

長春近事 彈劾事件：露貨

◇渦中に擲せる吉林督軍孟恩遠氏の彈劾事件に就ては其後の形勢稍孟氏に利あらんとし［illegible］……［illegible］

四四六、二八二、八二三圓の增加を示せる輸移出超過……［illegible］

◎二月中貿易 釜山

釜山港貿易二月中輸移出入合計は一〇、九七四、三〇一圓にして内輸移出額は五、七五二、二四五圓、移入額は五、二二二［illegible］……［illegible］

◎安動と平壤

◆殆ど常態に復せり◆

◆各普通學校 職員一同に對しては一層教育に心を致し且つ時局に鑑み教育者としての採るべき方針等につき說諭し

◆各私立學校 に對しては此際一日も早く開校を爲し生徒に對しては他の誘惑等を受けて輕擧妄動的行爲に出でざる樣十分戒告……

◎模範生徒表彰 慶尙南道管內

大正七年度中慶尙南道管內公立學校生徒一萬六千八百五十七名の內より學藝に勉勵品行方正にして模範となるべき者百二十五名を採擇し表彰したるが此の內釜山府管內公立學校生徒數は小學校三千六百十七名高等女學校三百四十七名商業學校三百九十一名普通五百九……

徳壽宮國葬畫帖

申込殺到＝締切日近し

豫約部數 二千部限

此の好期を逸する勿れ、此の好記念物を忘るゝ勿れ、締切期日切迫す、躊躇せば最早手に入らざるべし。官衙、會社其他の團體より申込續々。地方の諸君！諸君は朝鮮空前の國葬儀を見たりや。歷史家よ、諸君は此の徳壽宮書錄を以て花の如き文字なりとせずや。

定價 特製一冊 金參圓五拾錢（特製唐本仕立箱表紙箱入片面摺） 上製同 金參圓（上製唐本仕立箱表紙箱入兩面摺）

豫約價 特製一冊 金三圓 上製同 金貳圓五拾錢

豫約方法 極上等アイボリー紙五十枚以上、上製は其半數 寫眞銅版畫百圖以上 申込期日大正八年三月卅一日限り切日經過後は原價に復し販賣するも餘分は僅少に付成るべく豫約せらるゝことを望む豫約部數二千部申込の際前金として特製は金貳圓上製は金壹圓五拾錢御送附を乞ふ

發送方法 製本は三月末日以後、申込順序に據り引換小包郵便にて發送す 京城市内は御送料無料 鮮は特製上製共一冊十八錢とし購買者の負擔とす

發行所 京城日報

◆鮮人有力者

を召集して一般に訓示し……［illegible］

◆金融業者に

對して同樣……［illegible］

◆總督諭告は

夫々印刷に付し各戶に之を配布したる結果其の奏効大なるを得、鮮人にして事の……［illegible］

◎叺競技會（沃溝）

全北沃溝郡叺改良組合にては組合員が叺製作技術の熟練を圖らしむる目的を以て來四月上旬沃溝郡廳内に於て組合員總會開催を好機として叺製作競技會を催す由なるが競技會參加選手は三十名にして沃溝郡內十面より選拔さるゝものにて選手選拔方法は各面十名の候補選手を出し二面一組として執行し一組より六名即ち五組に三十名の選手を得る仕組なるが……［illegible］

◎春と秋の月尾嶋

一目千本の吉野櫻と全嶋の躑躅……潮湯も出來て夏は海水浴場の設備……

春の花、秋の紅葉何れか適せぬものはない仁川の月尾島は夏の海水浴場として……［illegible］

◆樂園 であるが惜哉まだ人の遊樂に不便なる施設が成つてゐない……［illegible］

◆貸席 の必要も生じて來る……［illegible］

◆建築 の內容は三間に十間の瓦葺平屋建で十二間の貸間を有し……［illegible］

◆築堤 が出來上がる頃には……［illegible］

◎旅券檢査廢止（長春）

從來其筋に於て長春通過外國人に對して行ひつゝありし旅券檢査は休戰條約成立と共に今回其必要を認めざる事となりたるを以て中止する事となり長春驛に設置されありたる旅券檢查所は十日限撤廢されたり

◎愛國婦人會 大田委員部總會

……［illegible］

◎平南の鵞口瘡

……［illegible］

水揚帳

……［illegible］

商況

東京現米中値

［illegible］

東京株式特電

［illegible］

東京期米特電

［illegible］

大阪株式特電

［illegible］

大阪三品特電

［illegible］

大阪期米特電

［illegible］

神戶期米特電

［illegible］

下關期米特電

［illegible］

雜報

◎正米高し ……更に約三十錢高……［illegible］

◎木炭小强し

◎支那粟底入乎

◎鑵詰は軟弱

◎白米更に弛む

◎小賣白米割

下關相場

……何處迄我利を通さむとするか……［illegible］

各地商況

仁川正米

釜山正米市場

仁川期米

十五日前場 形勢一變す

仁川取引所

十五日の五月限

田中金兵衛商店 仁川米豆取引所仲買人

今仲買店 仁川米豆取引所仲買人 電話二六二番

氣象豫報

毛谷村六助 廿六番角力

百七十一席 桃川桂玉口演 浪上義三郎速記

曾呂利新左衛門は再び話を繼いで 新『彌助が申しましたには、大層大きなお姿でお在なさるが天狗殿といふものは身體自由になるものだと承知いたします、何うぞ冥途の土産に一ツ見せて下さいませんかと云つた時に天狗は承知したと云ふかと思へば忽ち身の丈が伸びて傍の小山へ腰を掛け前の水溜りで足をボチャ／＼遣つて居ります故彌助が能く／＼見ると富士の山に腰打掛けて近江の湖水で足を洗つて居りました 秀『ウム大きくなつたな 新『時に彌助が又願つたには小神通力を見せて下さい、廢せば宜いのに天狗は增長して忽ち小さくなつて彌助の前で踊る踊る、もそつと小さく／＼と云つたら五寸位から一寸位となり豆粒位に小さく成ました 秀『大層小さくなつたな夫より何うした 新『突如彌助は掌に載せて豆粒程になつた天狗を一と呑にグッと咽下でしまひました』と申上げると秀吉公お怒りなされ 秀『新左、又しても輕口おどけ話しであつたか、其處立て』と仰せられて其儘お奥へお入りになる、新左衛門が立出て來たのを見て 三『コレ新左、馬鹿氣た事を申すな、何處に天狗を嚥下奴があるか 新『へエ、今の天狗話は貴下方には判り升まい御前にはお判りになつたらうと思ひます』と云つて居ると、新左衛門を召戻して秀吉公が 秀『コレ新左、只今の天狗話は面白い、予は廻國を爲めにいたさう、當時秀吉の身分は大天狗が富士山へ腰を打掛け湖水に於て足を洗うて居るに似たり、小神通力を出して、廻國いたして廻國に出なば下郎の爲に嚥まれてしまふ、小神通力を出すのは廢だ 新『增々大神通力を出しましたといふは曾呂利新左衛門の働きでございます、石田大谷なども感心をいたしました、乃で秀吉公は一層大きなことを心懸けて居りました處が翌年の三月醍醐のお花見を仰せ出されまして、御供には徳川、前田、上杉、浮田、小西、石田、長束など何れも綺羅美やかにして醍醐寺へ參りまする、住職は御出迎ひをいたし善美を盡して御饗應いたしまする、此時に諸侯方が自身に立て種々なことをして御慰みに入れた、家康公が縮み踊いで舞賀になり、上杉景勝が天秤棒を擔ひで大根賣の眞似をする、其の面白さ一方ならず、是より秀吉公は清水觀音へ參詣になり、舞臺に立つて四方の風景を御覽になつて居りました、スルト西北の空に赤黑き雲が出て居る、是を秀吉公暫く凝視て居りましたが、何に思ひけん持つた笏にて欄干をハタと打ち 秀『吾只今まで戰ひに暇なき故失念いたして居つた、此の上は朝鮮國王へ對して申入れることあり』と仰せられて其儘聚樂邸へ立歸り、翌日諸侯を召出されました、朝鮮國へ使者を立てねばならぬ、新羅といふは、神功皇后三韓御征討日本朝鮮國より日本へ貢いたすとになつて居る、然るに近來中絶いたし、何の沙汰もない、不禮至極の振舞、依つて一應使節を遣はし我諾無くんば軍馬を差向けやうと思ふが、其方共の意見は如何であるかとお尋ねになりました、其時一同は言葉を揃へ、實に御尤もなる仰せ、かゝることは忽諸にして置く譯には相成りませぬ、早速お使者を立てられ然るべくと申し上げました、乃で朝鮮國へ使者を遣されました處以ての外の返答故、秀吉公大いに怒り、其儀ならば朝鮮征討の儀を仰出されまして廿四萬の大軍を彼の地へ遣はすことになりました。

○多穫番褒賞 忠州の品評會

忠州郡地主組合に於ては本春總會に於て稻作多收穫品評會開催を決議し四月廿二日より三日間に涉り同郡在勤面田技手を聘し地主及び地主の推薦にかゝる小作人に對し出品に必要なる講習會を開催し種子は全部鹽水選を行ひたる錦稲を用ひ地主の推薦にかゝる小作人百五十人の出品あり爾來郡面は勿論地主の督勵に依り熱心に栽培中なりしが生育極めて優良にして其の後苗代及び本田に就て比較審査の結果一等一點、二等二點、三等五點、四等賞十五點、五等賞二十七點、計五十點に對し二十一日褒賞を授與式を擧行し道よりは長官代理として宮本技師忠州に來り餘興として模擬店を開き地主小作人の融和上大いに益する處ありたり尙入賞水田成績は左し如し（忠州）一等賞四石三斗六升八合（李東基）二等賞四石三斗二升八合（田中源太郎）三等賞三石、斗九升八合（柳小吉）

書畫用 絖絹 京染 た具 服商 まや出張店 京城明治町二九 電話一一六

三月十七日（舊二月十六日） 月曜日 滿月

▲二黑▲友の合はぬことある日也 ▼三碧▲骨折り甲斐のなき日なり ▼四綠▲內外多事なる日、移轉吉 ▼五黃▲人なつかしき美しき日に ▼六白▲或は目上より目下に遇ふ 「移轉、婚禮、棟上其他一切の事に吉」 ▼七赤▲ことさらに進んで吉きことあるやも知れず ▼八白▲親しみのある好き日にして思ひ立ちたる事は行ふて利あり ▼九紫▲人より賴らるゝ日なり ▼一白▲念を入れても屆かぬ日也

演藝案內

有樂館 早川演藝部直營 活動寫眞常設館（東京小林商會專屬 米國ユニヴァーサル會社特約）○十五日より優秀特作品提供 ユニヴァーサル週報六ノ七號 喜劇 …郎の失敗 全一卷 ◈大活劇『大なる犧牲』全三千呎 名優ハーリーケーリー氏主演 ユニヴァーサル會社特作品公開 ◈人情劇『浮世』全五卷 エーラーホール嬢の良人エモリジョン氏出演 ◈悲劇『此姉妹』全五卷

壽座 京城本町 電話五七八 元祖阪東巳之助一座 三月十六日より替り狂言 ▲前狂言 西鄕吉之助巡遊記 ▲切狂言 大政小政 大內鏡隱の巷

黃金館 電話（晝間）二二六六（夜間）二二六三七 三月十四日より 殺生石後日譚 四卷 ◈悲劇 子守唄 ◈連續活劇 鐵道王の娘

浪花館 京城明治町 電話二六〇 浪花節芝居新派總裁 桃中軒北海入道一行 三月十七日晝夜 ▲御國の花 ▲宮本左門之助 ▲義士三傳 ▲吉岡又三郎 ▲法廷の二婦人 ▲寬世史 ▲村正改心錄

大正館 櫻井町 電話八七三 理想的大寫眞來る 三月十一日より公開 ◈米國滑稽活劇 デブ君の女裝 ◈七少年 ◈乃木大將實傳 全六卷

壽館 本町五丁目 電話一〇五〇 竹本奈良梅 太功記 伊賀越

文樂座 本町五丁目 電話三三八 朝鮮合同大魔術 ▲大魔術 ▲滑稽

（お化粧問答）

（問）髮の毛が少く其上に延びないのです。（大阪、柳本）

（答）御婦人にとつては髮は生命であります。然し不柔の御婦人の毛髮の發育に依つて至大の關係を及ぼすものですから、御婦人は髮の形よりも油よりもお髮の手入が第一に肝要でございます。髮の手入の上手になる爲めには御自分の髮の毛の筋道を知つて置く必要があります。夫から次の方法をお採りになつて居りますれば、毛髮は漆黑色を呈し、發育もよく且つお年さへ若ければドン／＼延びて人に羨まれるやうになります。先づ一ケ月に二回程クラブ洗粉で丁寧に御洗髮をなさつてから油はクラブ香油の如き純良の植物性香油を御常用なさらねばなりません、夫から髮は束髮より日本髮が髮の爲めにはよろしうございます。

齒を養ふ

クラブ齒磨

クラブ齒磨御愛用の皆樣の 健全な齒 白い 美しい齒

りん病 消渴にて困難の方は弊家に 如何なる慢性も不思議に効能ある家傳の靈藥分ち切手封入の新聞名を記し至急申込あれ詳報します 荒川酒造店

家傳らい病藥 顏うだばれ涙出で眉毛ぬけ體あざできて手足しびれ水ぶくれ等其他あらい病に特効の靈藥三錢切手送附すれば詳報す 本家 神戶楠町二丁目 楠公社東門上 石井佐兵衛

休戰と毛布 （買遲れて後悔する勿れ）先頃迄寒氣最も嚴敷西比利亞方面に送りし約定品も休戰と同時に中止と成り不得止此際茶鼠色大判二枚組一組三圓四十五錢と云ふ原毛の價にて賣放つ希望者は至急ハガキで申込あれ代金引換小包で發送す數に限りあり品切の後は送付せず品物不向の時は返金交換 東京神田 株式會社東京織物仲賣店

質 大口歡迎 田村質店 黃金町長橋町入口 電話一九一六番 商品擔保便利取扱

產婆生徒募集 規則書要郵券二錢 福岡市外水茶屋町 福岡產婆養成所

京城西小門町一二番地 田中丸病院 院長 醫學士 田中丸治平 副院長 醫師 上野和夫 【入院隨意】 普通病室隔離病室の設備あり 電話八八五番

ぢの薬 登錄商標 內用 外用 清痔丸 清痔劑 痔を燒かず切らずに治さんと思はゞ此兩劑を併用せよ面白い程効あり 數年惱める固疾難症の人と雖も試よ誠に妙 價 內用卅錢、五十錢、一圓、二圓 外用も同價 本舖 名古屋京町 藥種問屋 荒川長太郎 ●全國いづれの藥店にもあり◆無くば直送す

海へ陸へ旅行の好季は目睫に迫れり 各種旅行鞄 服入形皮製 二十圓位より四十圓迄 同ワングル製 十八圓位より三十四五圓迄 手提形皮製 五圓七十錢より十三圓迄 同ワングル製 五圓より九圓六十錢迄 京城日報代理部 京城大平通一（電話長六〇九） 詳細御申越次第御報申上候 振替京城三〇〇番

惡性感冒に ハカリ印のヘブリン丸 を用ふれば直ちに解熱し惡寒を去り全治する事は既に本劑を用ひられたる人々の實驗せらるゝ所なり 本舖 大阪 合資會社 參天堂藥房 定價十錢以上 家庭用五十錢、一圓

品質第一 銘酒瓶詰之一大權威 全道各地之需要激增

大阪府堺町 宅合名會社 攝津灘工場吟釀

汽車發着表

京釜線（南行） 同（北行） 湖南線（南行） 同（北行） 京義線（北行） 同（南行） 京仁線（仁川行） 京元線（北行） 同（南行） [illegible]

京城日報

第五版

京城日報

講和會議の二大問題

巴里に於ける我が講和委員が、一は悲觀すべく一は樂觀すべき人種的差別待遇問題を拋棄し、又徴兵令撤廢に贊成したりとの報は確く吾人の視聽を驚かしたるが、事の餘りに突如たる報道にして、其の眞相を捕むべき途なきにしも非ざるを以て、吾人は暫く詳報の到達を待ちつゝありしが、昨日に至り多少其の仔細を明かにすべき報を得たり。然しながら是を以て、必ずしも正確なりとは保し難く、而も人種問題に對する觀測は、自ら二樣に分かれたるの觀あり。即ち其一は、我が委員にして飽まで此の問題を主張するに於いては、米國との衝突を來たすは明瞭なるのみならず、濠洲、印度等を領有する我が同盟國との間にも諒解を缺き、日本は國際上孤立に陷るの虞あるを以て、潔く之を拋棄して、他日の解決に待たんとするものにして、又其二は、我が委員は人種問題を國際聯盟規約に加ふるの意向を拋棄したるは不得止なるべきも、これは形を變じて、別個の方法に依りて解決を見んとするものにして、全然問題を拋棄し去りたるにあらず。即ち彼の牧野男がホテル、クリオンの打合會に、同問題を保留したるの時、他日國際勞働會議の問題として、英米兩國の諒解を得んことを期待せるものにして、今回の報は其半面を傳へたるものに過ぎずと爲すものなり。吾人は此の兩説のいづれが眞なるやを觀知するに苦むと雖も、今日の形勢を以てすれば、たとひ我が委員の意志が後者に在りとするも、其の解決を見る、甚だ容易ならざるもののあるを悲觀せざる能はず。何となれば米國大統領の宣明を見ずとも移民問題を以て、全國々内事項として、國際關係を取除きあるのみならず、英國に於ても濠洲及び加奈陀等の意向を慮り、我に同情を寄するの期待し得べからざるを以てなり。且夫國際勞働聯盟の基礎案には、之に加盟し得るものは健實なる勞働組合の成立しあるの國に限るといふ如き一項の存するあり。我邦の如き勞働組合を認めざるもの、參加を拒まんとするの形勢あるに於てをや。要するに此の問題の前途は、極めて暗澹たるものといはざるべからず。

若夫徴兵令撤廢問題に至りては、英國首相ロイド、ジョージ氏の最初より頻りに主張したる所にして、同氏は若し徴兵令が撤廢し能はずんば、今回の講和會議は畢竟無意義なりとまで明言し、米國大統領の如き亦武裝制限は、兵員の訓練を妨ぐるものにあらずと宣明し、英國と同一態度を執りたるものなるが、是は單に英米兩國の立場より見たるものにして、其の國情を異にせる日佛伊三國として、かゝる説に同意し能はざるは勿論なり。特に我邦の如き國體の關係ある邦に在りて、英米に行はるゝ志願兵制度と爲すあらば、國體の大本は之に向つて支障せざるべからず。且つ兵員訓練上に非常の影響を來たすべきが故に、國は之がために滅亡に瀕せずとも謂ふべからず。昨日東京より達したる報道に依れば、

政府の承認を得ずして、講和委員が最後に於いて讓歩すべき筈なければ、此の説報たるや疑ひなし。但し今回の講和會議は、要するに英米二大勢力のために一切を支配せられ、我が日本は更に云はず、佛伊の如きも、殆ど隨從に過ぎざるの觀あるは、吾人の甚だ遺憾とする所にして、吾人は宜しく明日に聽して、其の成行を注視するを要す。

財界の新舊人(60)

西海生

川上常郎君(下)

東洋拓殖會社理事

君は萬事を部下に委ね、自己は盲判を捺して平氣で居り得る人にも非ず、詔は、自分で立案し、自分で實行して行く實力主義の人である。官吏は長官より局部に當る下僚の方が事務に通ずるが普通であるけれど、君の官吏時代は長官の方が部下より何事も詳知してると云ふ風だつた、從つて何かの問題の明となれば、その組織立つた議論こゝに實にお平に入つたもので、寺内前總督の如き、君の何事も頭に叩き込み、何事も即斷即答し得る能力の超凡を常に人に語つてゐたと云ふ。

▲此の點の實力主義の人たる君は、事業經營者として殆んど理想的の人であらう。唯少しく難を曰へば君は神に非ず、餘りに自力を恃み過ぎる結果、或は多少の手違ひを來す事があるかも知れぬ、と云ふ事である。然し乍ら君の自力を恃むのは、君の實力が練り出してゐるからである、君の聰明鋭敏は他人の聽すに足るから、他人が餘り多くないからでもあらう。そこで君は技術方面に多く自己の智識を有せざる事を能く知つてるから、技師の意見に對しては全幅の信用を注ぎ、殆んど盲從してゐるらしい。之れは君の如き卓越せる資性を有せる人にとつては、一の美點に數へてよいと云つてゐる君の友人もある。

▲事に當つては緻密、先見の明あり、可否の判斷速やかにして明晰であり、之れ君の頭腦の鋭敏にして透徹せるを語るもの、又一面に於て獨逸流の几帳面の所もある、君を知れる人の悉く感心せる點は、君の讀書修養を怠らぬ所にある。之れ君の各方面に對する進歩せる智識と意見の滋々として盡きぬ所以と云うてよからう、京城の銀行家を除けば、滿鐵理事の久保要藏、東洋畜産社長の賀田直治の三君を讀書家として擧ぐる人もある、君の讀書慾は他を凌ぐ所をも過ぎさせてゐる、乃ち東拓へも及ぼさせてゐる、又自己のみならず社員には中食前後の約一時間位を、讀書に資し得るやうに定めてゐる、そのため社内の一室を讀書室に充てゝゐる。

▲君の如く創業的手腕、進取的才能の豐かな人には、堅實な練達の經驗常に用ゆるが好いと云ふ人もある。遠い、君の朝鮮拓殖に抱持せる意見の一半でも、東拓によつて行はるる事となれば半島の各界は著しく面目を革め、生産の増加、住民の幸福、國富の進展は著しきものがあらうと思ふ。切にその奮鬪を望む、何と云つて道樂もない、文章は中々達意のものを書き、酷して達いらしい、一見怖さうに見ゆる容貌を有してるが、あれで子供の如きは嬉々として懷いて行くと云ふから、半面には人懐こい所を有するのである。

俳句の發達(六)

鳥堂

五、形式と自然 對立の否定(續)

總ての詩、總ての歌の生れる動機がこゝにある。自然の聲、國民の聲、民族の聲、自己の聲、名は四つであつても實は一である。之が眞の意味における俳句の對立である。子規が蕪村を究め、芭蕉を究め、萬葉を究め、更て俳句の根元に遡りたるも……

……ふのがあるだらう。自己の表現し得たと信じ、滿足するものが、夫自身に形式であり、自然であり得ないなら、形式も自然も要するに死物ではないかといふのである。形式と自然はかるが故に一致する。

六、俳句の根本性の問題

時代の俳句に及ぼした所は可なり大なるものでなければならぬ。吾等は時代の汲み難き欲求が吾等に齎したるものに就て考へさせられる。一體俳句とは何であるか。俳句の根本性とは何であるか。吾等が直覺して、是れ吾等の俳句なりとするものに……

新學期開始

早稻田大學講義錄

入學絶好機

總長大隈侯爵指導統裁=經營三十有餘年=大學資金給與其他特典提供

政治經濟科
平和劈頭の新計畫 五大講義開講
各種試驗受驗者の必讀すべき好資料にして併せて立憲的大國民修養上の寶典
十八ケ月修了 第一號 四月六日發行

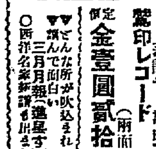
法律科
法學の全科に亙りて平易なる解説を揭ぐ故に一般國民の顧問にして受驗者の良師友
十八ケ月修了 第一號 四月七日發行

文學科
文藝家操觚者中等教員受驗者並に人格養成の理想的獨學機關
十八ケ月修了 第一號 四月八日發行

中學科
以上三科の春期開講は時代の要求に基づく新制度の實行
立身成功に中學程度の學力は必要 中學入學同樣效果ある最信頼すべき講義錄は是れ唯一のもの
二箇年修了 第一號 四月三日發行

商業科
商業大發展の時勢に適せる實力本位の活學問
十八ケ月修了 第一號 四月十日發行

講義見本つき 規則書 直進呈 東京早稻田 ハガキにて申込次第
早稻田大學出版部 電話番町 三三四 四七二 五四二 振替東京 一二三
入學金全免



三月新譜が出ました
雛祭
お客様の御馳走にニッポノホン蓄音器にお掛けなさい
梅暦び鶯唱ひ生氣從る、新春の氣分に幾段の興味加ります
音樂や落語や唄謠曲で
鷲印レコード(兩面盤)
定價金壹圓貳拾錢
▽どんな所が吹込まれたか▽讀んで面白い三月月報(進呈す)
○西洋名家新譜も出ました

特別の大提供

浪花節	天保六花撰の内 直侍と三千歳	東京 鶴甲齋虎丸
小唄	初音 何ンノ 何ンノ	東京 大阪 秋家円若 南地菊蝶
浪花節	新派悲劇 琵琶歌(神武寺境内)	東京 鶴甲齋虎丸
ハーモニカ	スパーニッシュ ヨーク カルメン	川口章吾
落語	三人旅	東京 小さん
長唄	汐くみ(兩面三枚)	中村六三郎 杵屋六左衛門
謠曲	蝉丸	松本長
家庭ピアノ オルガン	勸進帳	大日本家庭音樂會
	さすらひの唄	松井須磨子
	わしが好きなは今度生れたら	松井須磨子
	ゴンドラの唄	松井須磨子
	ローレライの唄	北村季晴
	森の娘 山羊さん、犬の粉さん	松井須磨子
	水藻の花	松井須磨子
	わしが仲よしや	田邊若男

朝鮮京城本町二丁目(電話二八三二) 日本蓄音器商會

『パイン黨』とは

「パイン萬年筆」に依りて事務の敏捷を計られつゝある人々の代名詞也
パインは誇張を爲さず! 品物夫自身が自ら其眞價を語るべし
書き心地輕快 堅牢無比 パイン萬年筆
十八金付 線入 八圓八十錢 飾付 六圓八十錢 無飾付 四圓九十錢
事務用 三圓八十錢 學生用 一圓八十錢 ビジネスペン(一圓九十五錢)
品質卓拔・信用無限
◆自然破損は三ケ年間無料修理す◆
發賣元 京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番 京城日報社代理部

締切=來る二十四日
憲法發布卅年記念 法律書大特賣
時は=今
進呈 特賣目錄 御申越次第即時送呈
東京市神田區今川小路二丁目四番地 清水書店 電話本局九六四・九六五 振替東京七四八七

酸素療器 オキシヘーラー
▽實驗例說明書贈呈△
▼オキシヘーラーの效果なる…使用僅か五分間を出でずして三乃至五…の血壓を亢め一時間を經過すれば實に十九至三十…の活力を亢進す…脈搏、呼吸の整調に依て自覺せらる
▼靈妙なる磁氣應用の本器は斯して血液中の酸素吸引力を增大し健康の元素を補ふが故に難治の疾病を根治するに效絶の偉力を有す…快眠、解熱、鎭痛、食慾の亢進、兩便の快通等生理的本能を回復するの神速なるは實に天下の奇蹟也
▽特色〔使用法簡易效力永久不滅にして電池の如く消耗する物にあらざれば器械購入以外永遠に何等費用を不要〕
正價金參拾五圓
東京市牛込區箪笥町三十一番地 オキシヘーラー獎勵會 電話番町四八九八番・振替東京二七一二番

絞染機械 同染料 同下繪 取次販賣 橋本…

○汽船會同成行 政府補助難

政府補助難……ら條件にては所有船及び船價の問題…外國航路…小倉前…航路に對しても…外なく…

◇軍事協定發表 支那一部の誤解一掃されん

既報の如く十四日陸軍省より日支軍事協定發表されたるが其大要左の如し（北京特電）

▼陸軍協定內容

日支陸軍共同防敵軍事協定は全文十二條より成れるが共內容は支那國境外に軍隊を派遣する時必要あらば兩國共同して派遣し作戰區域及び任務は兩國の兵力を計り別に協定する事、又作戰上に相互職員を派し連絡の任に當て軍事行動の敏活を期する爲め運輸通信事務に就き相互の便益を圖り相互防敵に要する兵器軍需品及び其原料は相互に供給し諜報機關を軍事行動區域内に設置し地圖及情報を相互に交換する事、軍事輸送の爲め東清鐵道使用の際は該鐵道の指揮、保護、管理は臨時協定する事を規定せり

▼海軍協定內容

日支海軍共同防敵軍事協定は九條より成れるが日支兩國は各自本國艦船及び官民の軍事行動區域内にあるものに對し命令或は訓令を發し共同防敵の目的を達せしむることゝし行動運輸の敏活を期する爲め運輸通信の便を相互に圖り共用の軍事暗號を共同協定し本協定は陸軍々事協定同樣軍事秘密こして扱ふ旨を規定せり

▼實施具體協定

陸軍省發表の日支陸軍共同防敵軍事協定實施に要する詳細の協定中には日支兩國は各其の軍の一部を後貝加爾州、黑龍江州に派遣し軍は行動を執り指揮統一を期する爲め其方面に行動する支那軍は日本軍司令官の指揮に入り更に支那軍の一部は庫倫方面より貝加爾湖方面に策動し支那軍の希望あらば日本軍も一部隊を同方面に派遣し支那軍司令官の指揮に屬せしむる事其他に衛生事務、鐵道輸送等相互補助の件を規定せり

▼協定有効期間

日支兩國最高統帥部の協議せる日支軍事協定中の所謂『獨墺等敵國に對する戰爭終了の時期』とは講和會議に於て講和條約締結せられ日支兩國之を批准し日支兩國軍支那國境外より撤退し同時に同地方に駐在する協商國軍の撤退する時期を言ふの意味にして右は本年二月五日日支兩國軍事委員の調印ありたる事發表されたり

▼協定發表の目的 支那南北和平促進の爲め

陸軍省の日支軍事協定及び同附屬協定發表に就き某當局者談左の如し（北京特電）

日支軍事協定は軍機の秘密に屬し且つ內容極めて専門的に亘り居るを以て講和前之れを發表するは其の時機に非ざるが如きも右は上海の和平會議促進に好影響ありと認め遂に之を發表せる次第なり今回公表の文書は大正七年三月廿五日東京、北京に於て交換せる共同防敵に關する交換公文に基くものにて陸海軍共略同樣なり、陸海軍を通じ講和條約が日支兩國に依りて批准され兩國並に協商國の軍隊が支那國境より撤退し又協商國軍隊も露領より撤退する時期を以て有効期間と決定せり、軍事協定第一條にある如く本協定は西伯利問題に關するものにて且つ日支兩國全然平等の規定に成り支那の主權及び體面を尊重す可しとの事を規定せり又日本の出兵は戰爭終了を俟ち一律に支那國境より撤退する事を規定せり、兵器軍需品供給は已む無き場合の外兩國最高補給機關に關し交附する事こせり又海軍に就ても兩國平等なる作戰其他何れも大體同樣のものにて純然たる軍事上に屬し支那一部の誤解せる如く何等支那の和平を害し又は支那の主權を傷づくる規定無きは言を俟たず一に日支二國が聯合國共同作戰に參加し其防敵行動を執るの便を圖り急需に應ずるが爲めなる事明文に徵して之を見る可きなり

◇聯合國最高會議

講和會議公報＝十日聯合國最高會議を開催し議長クレマンソー氏は休戰委員より接受せる波蘭の地位に關する報告を提示し之が審議に次いでチエツク、スロヴアツクに對する獨墺の好策に關し同共和國より提出せる要求全項を朗讀し商議の結果其各項を更に文書を以て會議に提出するに於ては直ちに其要求に就き充分考慮を爲すに決定せり次いで國際問題討議さるゝ場合は特別利害關係を有する國及び新造國は五ヶ國と共に之が協議に干與す可しこする條件に就き討議せり次回の會議は三月十二日午後三時開會の筈なり（巴里電報）

◇敵國側將校引渡

◇北方有力者會同

◇支那委員の要求

（巴里特約員發電）支那講和委員の講和會議に要求せる諸項中主なるものゝ左の如し

（一）膠州灣還附（二）千九百十五年（大正四年）日支協約廢棄（三）領事裁判權及び治外法權の撤去（四）關稅率の整理（五）外國駐屯兵の撤退（六）團匪事件償金の返還（七）門戶開放主義の支持

◇英佛海峽隧道建設

英國々會ボナロー氏は發表して曰く政府は英佛海峽の海底に隧道を建設すべく之に除隊兵を使用せんこ考慮中なり（倫敦電報）

◇西伯利線管理決定か

西伯利鐵道管理問題は哈爾賓、長春間、ニコリスク、ハバロフスク、齊々哈爾間の線路を日本、ニコリスクより哈爾賓、齊多、オムスク迄を米國の管理こし浦鹽斯德、ニコリスク間を日米共同管理こする事に決定したるが如し（某所著東京特電）

◇國際鐵道政策樹立

參議院は國際鐵道管理案を取消し根本政策を樹立し鐵道權維持方法を講ず可しこの建議案を主査委員に附託せるが該案は結局通過するに至る可し（北京電報）

◇軍事協定發表こ制限

十四日北京にて日支軍事協定發表の際外交部當局は今後發表す可き條約及び借款契約中英國に關するものはマルコニー無線電話、無線電信、又米國に關するものはシームスカレー鐵道借款及び運河借款の各契約を含む旨を制限したり（北京電報）

◇我軍に感謝狀 極東祖國憲法擁護會の名にて

極東祖國憲法擁護會副會長以下三〇の名にて大谷總司令官を訪ひ昨年三月十二日ブ市に於て日本が多大の犠牲を拂ひて露國民保護の任に膺れる記念日に際し日本が終始露國民救濟の爲めに竭したる奮鬪に對し多大の謝意を表すこて感謝狀を呈せり（東京特電）

◇警めを解いて本陣へ ＝我捕虜兵士の敵情を報告す＝

後貝加爾州ウルカ附近の戰鬪に參加せる我將尉の率ふる十名の兵士は敵の重圍に陷り將尉及び兵士二名は捕虜こなりたるも監視兵の隙を窺ひ繩を切斷し本隊に馳せ歸り詳細なる敵情を報告せり（東京電報）

◇政府案是認か 都督府總裁制

關東都督府及び滿鐵總裁制を改廢に就ては貴族院にても政府案を是認する模樣なるが今一回丈け特別委員會を開き政府案を可決し多分來る廿六日の同會定例日に正式決定を見るに至る可し（東京特電）

◇總督府追加豫算案提出

十四日朝鮮總督府特別會計歲入歲出四萬七千三百五十六圓追加豫算を衆議院に提出されたり（東京特電）

◇南滿鐵道利益配當案提出

政府は十四日臨時外國債償還ならる可き契約を要する件を衆議院に提出したるが其中南滿洲鐵道株式會社利益配當に關する者左の如し（東京特電）

南滿洲鐵道株式會社の日支兩國政府持株に對する利益配當が年三分五厘の割合に達したる時は株主の拂込金に對し年五分の割合を越ゆざる範圍內に於て更に第二配當を爲す事を妨げず

◇全國師團長會議

全國師團長會議は四月廿二日より廿九日迄八日間又各師團軍醫部長會議は三月廿七日より三十一日迄五日間陸軍省にて開會の事に決定せり（東京特電）

◇近藤男巴里著

近藤廉平男は四日巴里に到着し講和委員に加入せり（巴里電報）

◇正金正副頭取

十五日横濱正金銀行正副頭取左記の通り仰付らる（東京特電）

横濱正金銀行頭取被仰付　横濱正金銀行副頭取 梶原仲治
同副頭取被仰付　同總支配人 鈴木島吉

貴族院本會議 第四十一回帝國議會（十五日）

午前十時開會、頭川上親晴氏請暇の件を許可し次に▲私立學校用地免租に關する法律案 ▲藏相說明即時理由を說明し阪本彰之助氏副首前に適用せざる理由を問ひ藏相內相の說明あり委員附託 ▲軌道條令中改正法律案 ▲次藏相の提出理由說明あり委員附託 ▲泉北輕便鐵道買收費支辨の爲め公債發行に關する法律案 ▲次內相の說明あり委員附託 ▲大正六年度豫備金支出の件以下日程第十一迄承諾を求むる件 ▲右七件一括藏相の說明あり直ちに委員附託 ▲開墾助成法案

廣澤委員長本案は重大なるを以て委員會に於て愼重審議を凝せる結果衆議院送附案通り可決せる旨を報告するや伊澤多喜男氏藏相の拘束を廢し絕對の權限を藏相に與ふるは憲法違反なりこ叫び藏相の答辯あり次で湯淺倉平氏阪谷芳郎男教育費に下賜金を仰ぐ今日五千萬圓の巨額の國稅を開墾に支拂ふ細民の苦痛如何許りぞ然り莫大なる細民の膏血を以てするは如何こ突込むや之れに對し藏相の答辯あり採決の結果第二讀會に移す事に決し廣澤委員長より第二讀會の議提出され一二讀成ありたるも伊澤多喜男氏右は重大案なれば制規ヨリ如を經て第三讀會を開かれ度しこ反對し結局記名投票の結果六十八對百三十九にて廣澤委員長の動議否決され制規日數を經て第二讀會を開くここに決し午後零時五分休憩す

午後一時再會 ▲精神病法案、結核豫防法案、トラホーム豫防法案 ▲右三案一括委員長花山院親家侯より委員會の經過報告あり委員會修正通り可決確定 ▲度量衡法中改正法律案 ▲委員長冷泉爲勇子より原案修正委員會經過報告通り可決確定 ▲家祿賞典祿處分に關する法律案 ▲沒祿處分に關する法律案 ▲沒祿處分を受けたる者に對し處分に關する法律案 ▲委員長八條隆正子委員會經過報告通り可決確定午後三時散會せり（東京特電）

◇滿蒙毛織總會

十五日午前十時より生命保險協會にて滿蒙毛織會社臨時總會開會定款中會社の決算期四月乃至九月、十月乃至翌年三月を五月乃至十月、十一月乃至四月に改め延いて定時總會召集も亦順延し五月及び十一月の兩度に改むるの定款變更を可決せり（東京特電）

◇米兵暴行調査

天津日本租界に於ける米國兵暴行事件に關し實地調査の爲め船津北京公使館書記官、米國公使館書記官スペンサー氏十四日朝北京發天津に赴けり（北京電報）

◎浦鹽財政會議

ホルワット最高執政官は財政經濟會議の規定を制定し之を政務部內に置き管下の代表者及老練の士を以て之を組織し而して種々なる財政經濟的問題に付き常に討究を爲すべき常備機關たらしむこ其の主管項目を擧ぐれば（一）極東に於ける政府の財政經濟上の諸問題（二）財政企圖に關聯せる部分的諸問題（三）給養供給上の諸問題投機並に市場鎭壓上の諸問題（四）商工業に關する諸問題（五）土地土木及國有地の殷大利用上の諸問題（六）開拓植民の諸問題（七）等動諸問題（八）銀行策（九）購買消費組合の諸問題等にして同會議には各方面の產業界及公共團體の代表者六十名を網羅せりこ（某所著電）

◎位階陞敘

今回左の通り朝鮮總督府職員に對し位階陞敘の御沙汰ありたり

叙從四位 正五位勳四等 上林敬次郎
叙從五位 正六位勳三等 篠田治策
　　　　 正六位勳六等 深川傳次郎
　　　　 正六位 吉松憲郎
　　　　 正六位 岡今朝雄
　　　　 正六位勳六等 生田淸三郎
　　　　 正六位勳四等功五級 弓削幸太郎
　　　　 正六位 內村安太郎
　　　　 正六位 岩井長三郎
叙從六位 從六位勳五等 蠣川亨
　　　　 從六位勳五等 草場謹三郎

叙正六位
從六位勳六等 淺原發雄
從六位 關本幸太郎
從六位 池田泰治郎
從六位 多田吉鋼
從六位 谷多喜磨
從六位勳六等 工藤壯平
從六位 秋田毅彥
從六位 岩崎眞雄
從六位 吉村謙一郎
從六位 田中卯三
從六位 時永浦三

◎平和事業好望 電興株氣受 米山久彌氏談

朝鮮電氣興業會社設立の用件を帶び東上中なりし東拓庶務課長米山久彌氏の歸來談に曰く內地財界は好景氣の反動來れる觀はあれど一般に於ける資金は頗る充實し居り確實なる平和事業に對する投資希望は盛んなるものあるに似たり電氣興業の如き株數二十萬株は引受けずみにて公募必要なしこの意見多かりしも株式の實價を見一般の受けを測るには又一部資本家の株式壟斷非難を避くるには止むを得ずこして一萬五千株を公募したる次第なるが內地、朝鮮、滿洲を通じ意外の好況を呈し居れり會社こしては十倍の應募あれば可なりこの考へなりしも或は此の豫期を少なからず超過すべきか東京にては株式の割當その他に多大の苦心を費したり

◎銀行營業時間改定せず 組合銀行決議

京城組合銀行は十四日銀行集會所に於て京城商業會議所よりの申出でに係る六月一日以降九月三十日までの銀行營業時間を午前八時より三時までに改定せられたき旨の要望に對し協議せる結果現行の時間午前九時より午後四時までは何等不都合なし然かも之れを八時より三時までに改定する事に於て銀行側より觀察すれば一般の不便を來す事こならずや從つて一定の必要を認めずこ云ふに一致その旨十五日回答したり

▲中西幹事談

右に付中西京城組合銀行幹事は語る銀行の窓口より觀察するに夏期こ雖も一般の商狀は午前に閑散にして午後に繁忙なり就中午後三時より四時までの一時間に於て殊に多忙なるを見る從つて一般の取引先の意志を推測すれば締切の遅ければ遅き程便宜を增すべし然るに午後四時を三時に締切る事は一般の希望に逆行する事を語るものたりこれ組合銀行が夏期營業時間の改定に關する會議所の要望を否決せし所以なり

◎電興株申込締切

十五日締切りたる朝鮮電氣興業會社の株式申込數に付京城四銀行の合計は左の如く四萬一千四百八十七株乃ち三倍を示したるが內譯は左の如し

▲漢城銀行一萬九千五百八十株▲朝鮮銀行八千九百九十二株▲商業銀行六千四百四十五株▲第一銀行六千四百七十株

◎土地會社支店認可

兵庫縣三原郡朝鮮土地株式會社は今回全南順天郡に拓殖造林牧畜土地建物に對する賣買土地建物又は信用を以てする金錢の貸付を目的こする資本金五百五十萬圓の支店設置の件に就き許可申請中の處三月十三日附を以て許可せられたり

尙ほ十五日正午まで仁川に於ける申込は一千百四十株元山二千八百四十株なりき

軍司令官張宴

軍司令官宇都宮中將は十五日午後六時より官邸に過般西伯利出征軍の歸途の際に於ける歡迎の盡力者を招待したる同席者は松永長官、金谷府尹、鐵道側等約二十名なり

◎最近露貨相場

最近に於ける露貨の騰落は十日哈爾賓に於て八百こ稱せられしが十二日發入電に依れば哈爾賓七百六十七、長春六百九十六、大連六百七十五留を示し多少押し戾せりこ

人事消息

▲川中下一郎氏（共保生命京城支店長）藥秋觀察の爲十五日入城朝鮮ホテルへ

鳥瞰錄

生存競爭は弱者を淘汰するのが常例である樣に思つて居たが例の西班牙感冒は其を逆にやつた强者の淘汰で皮肉な自然は時に味な事をやる▲北筋調査を見るに年齡で行くこ二十五歲から三十五歲迄の働き盛りが一番多く▲四十五歲迄が其次で二十五歲以下は死ぬる者が少い▲而して平常健康な者が六割七分で中位が二割四分弱いこ見られて居る者が僅に七分こ云ふ變な割合である▲營養も充分で良い方が多く死に不足や悪い方が少いこ云ふ事實を示して居るのは妙だ▲社會が生活難で弱者を威嚇して居たから自然が立腹して强者を淘汰をやつた處は面白い▲西伯利出征軍は駐市範圍が非常に廣汎な域に亘つて居るので戰線は比較的短小であつても兵站線の延長は實に數百里の長さに及んで居る▲前して克く此の間に在つて各部隊の脈絡聯繫を取り其の活動を完からしめて居るものは之れが神經系統である電信隊である▲從つて其苦勞も言語に絕するものがあるので彼等が陣中口ずさむ俗謠の內に斯う云ふのが出來て居る▲今晩の霜は聞かねども、人に知れない此の苦勞、妻子に會うたる夢の中、憎や吹雪に切れる線、睡い思ひも何のその、勇み立ちたる保線兵』の奮勵振が偲ばれるではないか

大阪株式特電 十五日 前場 / 後場
同 新 / 宮米 新 / 大阪株式 ... 八九〇〇

神戶期米特電
安 正 三一、五九 / 止 め 三一、五九

下關期米特電
十五日後場 各地高移りなるも尾に至り一圓六十二錢迄…

各地電報未著なりしも大阪止め安の移りに三十二圓六十五錢こ十八錢安に寄付後三十三錢こ崩れ止めも安値は又買物多く六十錢より一二錢あり結局一錢こ強硬に打止り

一九錢五十錢三錢一錢五十錢一錢四十錢

仁川米豆取引所 十五日の五月 …

體育講演會

講師 陸軍戶山學校長 陸軍少將 山田良之助氏

十八日午後四時十分より 體育に就て（紳士淑女の爲め）
十九日午後四時十分より 學校體操に就て（教員諸士の爲め）

右兩日共南山町高等女學校講堂に於て開會致し候に付一般の聽講を歡迎致候

三月十六日

主催 朝鮮教育研究會 京城日報社

忽ち滿員 初日二日目共 ナミダノイエヨリモ アワレナ 子守唄 悲劇 殺生石 後日譚 第六 鐵道王の娘 今日の日曜日は 黃金館に

大阪屋號 京城本町一丁目 電話 振替

攝新式形 ラケット新荷著

天下一品 白鶴 增本酒店 仁川本町三丁目 電話一〇九番

▲新學期參考書 書名 著者 定價 送料
詳解漢和辭典 服部小柳 一、八〇 一八
◎言海 大槻文彥著 一、五〇 小形 一、八〇 送料八中十二
新式辭典 芳賀矢一 一、八〇 一八
國漢文辭典 三省堂編 一、二〇 一二
大正新案中學自習辭典 七〇 六
新撰國漢文大辭典 三、〇〇 一八
◎縮刷辭林 金澤庄三郎著 定價二圓二十錢 送料十二錢
同 中英和大辭典 三、〇〇 一八
同 新譯英和辭典 一、八〇 八
大增補模範英和辭典 神田外十一名 二、二〇 二二
▲大正漢和大辭典 定價五圓 送料二十八錢

手紙文庫 好評嘖々 忽册版
應用自在
▼どんな手紙でも頭を痛めず即座に書ける
苦心の大著 今回完成せる文家新案文手紙文庫は行名なる美文家中田先生高山樗牛先生の苦心の大著にして全巻を春、夏、秋、冬、雜の五巻に別ち各巻を更に月別こし其月々に必要な用語、文例を漏れなく集め其數實に一千三百餘種に達し悲しい手紙に嬉しい手紙、艶麗な手紙の手紙文、感想文其他に通知、照會、依賴、謝禮、催促、招待、見舞、祝賀、慶弔…
本文庫は他に特色ある手紙の實用を多く得る爲め文庫の中に大册にて定價一圓五十錢の處特價一圓十錢送料金二十八錢
東京市青山南町六ノ一三五 手紙文庫刊行會 振替四八六
此際先著注文者五百名に机上便覽日用書翰文用語集一册無代添付進呈

朝鮮彙報

無料にて勞力を半減して而も二倍の收穫ある養蠶法の秘密…
交配種編 蠶業講義錄 …學府たる西ヶ原蠶業講習所…東京麴町區…

朝鮮彙報 三月號 大正八年
□口繪 ▲故李太王殿下 ▲仁川 ▲京城 …
□圖表 朝鮮米價
李太王の薨去を悼む
道第一部長に對する總督訓示
南船渠に就て 總督府技師 坂出鳴海
陵園墓に就て 總督府事務官 和田一郎
朝鮮近海の海流 觀測所長 平田德太郎
調査及研究 地方事情 雜錄 統計
定價一部金七錢 郵稅二十五錢 發賣所 京城府内各書店 東京 育文館

平和紀念懸賞

ポケット

定價金拾錢 四月號 富子 美童と唐犬 感淚會 首實驗 敵同士 昔の罪 犯人捜索 蛇捕の娘 探偵小說 日本一の船成金 意外 廓の怪談 成金村 護仇討 …

[illegible]を聯合國に引渡さば聯合國は彼を世界的最大犯罪人として宣告す可し（巴里電報）

[illegible]彰德府に向ひたるが同地にて北方有力者の一大會議開會せらる可し（上海電報）

○更に來る歐洲の問題は
男子の大缺乏
一夫一婦主義破れるか　婦人將來の强弱は如何

五年に亘る歐洲戰爭は七百萬の生靈を犧牲とした、其結果歐羅巴に於ては當然七百萬に近い寡婦を生じた譯である、一體歐洲に於て戰前希臘を除く諸國の

◇成年男女 の比例は男百に對し女百一乃至百四で、就中英國に於て女が多かつたのであるが其上今回の大戰で七百萬の成年男子を失つたのであるから此不均衡は最早救ひ難いものになつた、今や歐米各國は戰爭の跡始末に忙殺され特に勞働者の失職問題に全力を傾注して居て未だ男子の缺乏に伴なふ婦人問題にまで考へて居ないらしいが之は遠からず歐洲の

◇一大問題 として提供せられるに違ひない、歐洲及びその植民地の婦人が男子の缺乏に就き如何に不安を感じつつあるかは吾等の想像の外で、戰時中濠洲に於て男子が徵兵され戰地に向ふ時何等骨肉の關係なき妙齡の婦人までが波止場に集まつて結婚の相手がなくなると云つて號泣したと云ふ程である、猶吾等の最も興味多く感じるは歐洲の女は之れから强くなるか弱くなるかと云ふ事である、歐洲の婦人は後方勤務に從事して國難に際し男子に劣らぬ貢獻をした、其代償として當然女が政治的勢力の元素たらんことを要求するに相違なく、此點に於て女の權利が一段と高められるであらうが、一方に於て男子の著しい缺乏の爲め女同志の競爭を激成する結果女權思想の悄落となりはすまいか又同時に悲慘な敎の最も嚴重なる敎義の一箇條たる

◇一夫一婦 主義が顚覆するやうなことはあるまいか是等の問題に就き某氏は曰く『未だ日本に此等の問題に就いて語るべき材料が入つてゐないのみならず歐洲に於てすら未だ此問題が當面の問題となるに至らぬやうであるが英國の新聞に一夫多妻論を公にした人もあると云ふ、何分にも性の問題ばかりは失職者に職を與へるやうな譯には行かないのだから

◇其の場合 に臨んで自然の本性が解決するに委す外はあるまい、歐洲の婦人は戰前でも結婚を厭ひ獨身で暮すものが少くなかつた、從つて男子が得られないからと云つて女が滔々として墮落の淵に赴くだらうとは考へられない、尙ほ一言したいのは國家の見地から如何なる必要が起らうとも宗敎家が本來の敎義を二三にして一夫多妻主義を承認するやうなことは決してないと云ふとである』

○獨逸が出す賠償金
聯合國は如何に分配するか　講和會議は却々の見物

四月一日から十日間獨逸代表者を加へて巴里に開催される講和大會議に於て獨逸側に課せらるべき賠償金總額は二百四十億磅（我二千四百億圓）で之を日本の國富と云はれる三千九百億圓に比べると殆んど我が全財產の七分を獨逸側は聯合國側に拂はねばならぬのである、若し獨逸の外に墺匈國も土耳其も勃牙利も無論其責任を分擔すべきは勿論で更に此賠償金以外に軍艦潛航艇大砲小銃等の沒收物全部を計上すれば其額は

△實に驚く べき巨額に上るが果して之を獨逸が承認するか否かは不明で假に之が承認されるとして其賠償金の支拂方法は一部即時拂殘部は年賦拂と云ふ定めであるから支拂を受けた金を聯合國側が如何に分配するかは面白い問題である戰爭に最も貢獻せる所多く若くは損害の大なる國が多くの分前を得ると云へば簡單であるが名は兎に角其裏面は

△勢力の有 る國だけが多く取ることになるのは先づ子供の爭ひ合と同樣である又損害の程度と云へば必ずしも戰爭の損害許りを上げる譯にはいかぬ假へば物價騰貴とか精神上多大の損害を被つて居るとか云ふものもあるから之等も多少の分前が取れる譯でも併し冷靜に考へて見ると勝た國許りが損害賠償を取ると云ふことは理窟に合ぬことで例の

△國際聯盟 が眞に高潮なる理想から出たものとすれば戰に勝ても償金が取られないことゝ云ふことを定めねばならぬ譯である左もなくば算盤勘定から戰爭を始める國が出來ぬとも限らぬから…

◇家庭婦人の嗜み　南山町の京城高等女學校では十三四、五の三日間午前十一時半から同校作法室に於て四年生五十名の作法並に割烹練習會を開いた、お客樣は市內の官民數十名で生徒は作法、割烹の二組に分れ先づ作法の練習から割烹と夫れ〳〵お客の前で練習を試み家庭婦人として恥かしくない腕前を示した（寫眞は割烹組の練習）

○間島鮮人
安動詳報
謀者拘檢擧せられず

三月十三日間島に於ける埠西城天主敎の正午の號鐘を合圖に天主敎堂、耶蘇敎其他各所に潛み居たる鮮人群衆

▼畑地に到り朝鮮獨立萬歲を撒き散らしつつ我總領事館の東方約七町なる商埠地域外の畑地に到り朝鮮獨立萬歲、正義人道等の大旗の下に集り民族獨立宣言書を發表せるが群集約五千なりき前夜來支那側にては武裝巡警を配置し更に局子街より約四十名の軍隊を出動せしめ嚴重に警戒し居たるが午後二時に至り示威運動の爲め商埠地域內に雪崩れ込まんとする群集が制止に應ぜざりし爲め支那軍警

▼遂に發砲 し死者十一名負傷者約二十名を出せる爲め集團漸次解散せるも激昂不穩の狀を增し支那兵指揮官に對し何故援行爲なき民衆を慘殺せるやと嚴談し居たり尙死傷者は耶蘇教病院に收容せり群衆は夕刻に及び各村落に退散せるが首謀者尙檢擧せられず我警官消防組は徹宵警戒し居れり（間島特電）

は各村落より來集する者と合し一齊に朝鮮獨立萬歲を狂呼して手に大極旗の小旗を打振り宣言書

○大部分は家庭の人
技藝女學校を出る才媛

市內西小門の私立女子技藝學校では今回卒業すべき本科四十一名、別科八名、補習科十五名につき一々卒業後の希望方針等を訊ねて見た、本科卒業生の內では補習科に進むと云ふのが廿名ソレから內地に歸つて禮儀作法を習ふと云ふのが十五名あり、殘餘の者は何れも學校で習ひ覺えた仕事をしながら家庭の

▲お手傳ひ をする相であるが一方諸事業の發展と共に近來女子の需用口が段々拓けた結果同校の目的とは丸切反對の銀行會社、看護婦養成所等からの需要が多く既に五名は京城銀行に行く事に定つた是れは同校始まつて以來全く初めての現象と云つてよい同校今日迄の卒業生は全體で二百九十九名で內

▲裁縫敎員 となつた者は五名其他は大抵相當な家庭持ちとなつて居るが近來一般婦人が一の協合安定を得る爲め何か職業を覺へて置くと云ふ傾向になつて來たので非常立派な家庭の子女の入學希望が殖えて來た、今年は既に百五十餘名の願書が出て居るが此中には遠く滿洲邊からの申込も大分あると云ふ事である

來朝中の佛國飛行隊一行は十五日から各務ヶ原飛行場で演習を開始する事になつた寫眞は其準備の爲各機體の檢查をして居るところで右はソピース式左はニウポルト氏

東洋通
有爲の新人物
○新佛國大使は

新任駐日佛國大使ドラネー氏は十四日橫濱著來任した事前報の通りであるが新佛國人は語つて曰く『ドラネー氏は行政官出身であつたがバ氏は純然たる生え拔の外交官である長く政務商局長の職に在つた佛國には次官がないから日本と違つて同職は非常な有力な地位に在る多くは

▼大使館 の人物を以て之に當てる歐洲開戰後は丁抹駐在公使として手腕を振つた丁抹瑞典諾威と共に北方の三王國で小國ではあるが今回の大戰では中立國として歐洲列强外交界の焦點となつて居た殊に丁抹と獨逸とは農產物を送る代り石炭を受ける經濟關係に在つてとすれば獨に近寄んとする

▼傾向が あつたので難しかつたが何れも大手腕を要し開戰當時クレマンソー氏が自らコーペンハーゲンに赴いた程であつたがバ氏は當支那公使たりし事もあつたから東洋の事情にも通じてゐる然るに昨年春の

▼議會で 佛國外交不振が問題となりポーブリアン氏等が絕叫した結果外交界の人物に大淘汰が行はれ舊人物は一掃され有爲の新人物が著しく擡頭して來たバ氏等はこの新人物の方に數へられる一人で外交官としての評判は嘖々たるものである年齡は五十三歲と聞き及んでゐる』

○優勢の敵を擊退
岡田枝隊偵察小隊の奮鬪

十五日留守第十二師團司令部發表＝本月十二日岡田枝隊の偵察一個小隊はボンドテフカ附近にて優勢なる敵と戰鬪を交へ敵軍に多大の損害を與へ之を擊退したる結果我軍中五名の戰死者及び負傷者若干を出したるも尙同地に留り敵情偵察中なり（特電）

○各地白米値段調

或る確なる筋の調査に依れば昨年八月頃より最近に至る全鮮主要地の白米小賣相場は左表の如くなるが頃來正米相場の續々下落を告げ居る折柄小賣白米値段割合に下遊りの振合あるは米界の大勢に添はざるものにして小賣商人の狡策の諸めるを思はしむる節なきに非ざるを以て其筋にては密に小賣商人の態度に注意し居れるもの、如し

地名	八月廿一日	十一月廿一日	十二月十九日	三月十三日
京城	三八〇	四一〇	四四五	四一〇
仁川	三九五	四〇五	四四〇	三九五
大田	三七五	四〇〇	四四〇	四二〇
群山	三八〇	四一〇	四五〇	四一〇
光州	三八五	三八〇	四三〇	四三〇
大邱	三八〇	四二〇	：	三九〇
釜山	四三五	四六〇	四五〇	四〇〇
統營	四一〇	四六〇	四四〇	四四〇
[illegible]州	三六〇	：	[illegible]二〇	四〇[illegible]
平壤	三七〇	三[illegible]〇	四〇〇	四〇〇
鎭南浦	三五〇	三六〇	三九〇	四[illegible]
新義州	三八〇	四〇〇	四二〇	四〇[illegible]
春川	四五〇	四一〇	：	四三四
元山	三八〇	四三〇	：	四三〇
咸興	三四〇	三三五	四二〇	四一〇
淸津	四二〇	四七〇	四六〇	：
會寧	三九〇	四三〇	：	：

右の數字は何れも厘を單位とする小賣一等白米一升の値段を表示す

○京城組合に
鷺梁津
編入に決定

永登浦小學校の學區に屬する鷺梁津の就學兒童は永登浦の學校組合の區域內に在るので永登浦小學校に通學する事になつてゐるのであるが同地は地理上龍山に接近し又學校の設備等に於て龍山小學校に通學するを便として漢江人道橋の竣工以來此感を深くするに至つたので多くは龍山小學校に委託敎授を依賴して居る現狀で鷺梁津を京城學校組合內に編入する事は地元兒父兄の久しい希望であつた京城學校組合でも此事に就ては種々研究中であつたが十二日の組合會議に於て四月一日から愈鷺梁津を永登浦學校組合より分離し京城學校組合に編入さるゝ事になつて解決を告げる事になつたのである其結果委託敎授を受ける爲め一個の授業料を拂つて居たものも來學期からは京城と同じく四十錢の授業料を負擔する事になる筈である

○一等當選の貯金標語

遞信省にて募集したる貯金標語の一等當選は左の如し（東京特電）

『貯金は誰でも出來る御奉公』

○學生の空騷ぎ

全南靈光郡靈光邑內にては十四日午後四時廿分頃普通學校生徒百廿名韓國旗を携へ獨立萬歲を叫びつゝ市中を練り廻らんとせしより警察官出動直ちに解散せしめ首謀者拘引取調中十五日正午又も普通學校卒業生を中堅とし群衆約五百之に加はり獨立萬歲を唱へつゝ示威運動を始めたるより警官及び在鄕軍人、消防手等出動し殆んど之を解散せしめたるも尙形勢不穩なるより咸平より警官、松汀里より軍隊出動警戒せり（光州電報）

○馬山は靜穩

馬山は不穩の流言のみにして市中は靜穩なり（馬山特電）

○涅槃會

京城旭町三丁目護國寺にては十六日午前八時より釋迦涅槃會執行、諸役諸經大法會嚴修の由一般の參詣を歡迎すと云ふ

○練習野球試合

十六日午後一時半より龍山鐵道グラウンドに於て京城混合軍對龍山鐵道俱樂部の野球練習試合あるべし

○成績發表延期

京城醫學專門學校にては去月廿日より二日間本科の入學試驗を行ひ今月十五日其成績を發表する筈なりしも都合に依り延期せられたり猶特別醫學科の入學試驗は本月下旬行はるゝ筈

○小學校へ寄附

◇京城鐵道の保線助手吉邦[illegible]郞氏は亡父[illegible]氏の一周年祭典の爲め今回金五圓を成歡公立普通學校基本財產の中へ寄附したり

株式

大阪商船	一四〇、九〇	…
同　新	九五、五〇	…
日本郵船	一八三、二〇	…

大阪期米電報　十五日前場

寄付	三二、九五
高値	三二、九五
安値　止め	三二、六〇

▲十五日後場　仁川期米

[illegible]

均値段　二節[illegible]　三節[illegible]　四節[illegible]

春衣デー
十六日（日曜）終日開催

各種セル地…御召…錦紗
友仙モス類…銘仙…帶地類

右珍柄澤山陳列致し格安に販賣仕るべく殊に當日は何品に限らず御買上高金一圓毎に活動寫眞入場券一枚づゝ進呈致すべく御來步勞御立寄被下度願上奉候

京城太平通電話（長）六千九番（構內九番）
京城日報社代理部

月やく
こまりて頭痛がする◎胸がわるい◎何くれすに腹工合惡くして人知れずに心配の方々は此の藥を[illegible]
いづみ屋

東京三金の靴
ボックス卒編上　一號四圓五十錢　二號五圓五十錢　三號六圓五十錢　四號七圓五十錢
ボックス卒變化　一號四圓五十錢　二號五圓五十錢　三號六圓五十錢　四號七圓五十錢
ボックス深ゴム　一號五圓五十錢　二號六圓五十錢　三號七圓五十錢　四號八圓五十錢
御注文の節は靴の種類と足型の文數通知あれば代金引換小包送料實費にて御送附申上候
▼常見本寸法用紙付目錄進呈
▼卸賣御希望の向は特別割引便宜御相談に應じ申べく候
東京市芝區愛宕下町
三金高等靴店
電話芝六九　振替東京一七二三〇

京日案內
普通一回前金一圓　特別二拾錢增
▲申込は中後迄掲載中止の節は料金不返　▲六回以上の御申込は特に割引の事　▲御問合は返信附にあらざれば回答せず

○臺所女中入用　多少料理の心得ありて十八位の婦人所を始末し得る者本人來談あれ　京城旭町二丁目電話五四六番[illegible]

▲集金員募集　外交に巧なる者　府內地理に精通者　學歷書持參午前中本人來談あれ　長谷川町七六　京城殖產會社

○記帳係入用　年齡三十歲以上の者　但市內に確實なる保證人を要す　京城南大門通り三丁目　松原軍服商店

店員入用　十九歲より二十六歲迄　京城本町二丁目　丸一吳服店

○電話讓物あり　御希望の方は電話二八二七番へ　但し三聲もの

外交社員招聘　鮮人不問　希望者は履歷書持參午前中來店　京城黃金町一丁目　帝國生命保險株式會社京城支店

恩給立替　地方は規定書進呈　金は證書引換に御渡し致します　京城府若草町　西村商會　電話二三〇

○ほねつぎ　一切の治療御依賴に應ず　明治町　柔術道場

毛皮なめし仕立　鳥獸剝製標本類調製　鳥毛皮鳥毛剝製貿易商　京城本町二丁目　電話二〇六五番

店員募集　十五六歲以上の者二名至急入用　希望者本人來談但市內に要保證人　京城本町二丁目　日韓書房

社員大募集　特に高給優遇す地方履歷書送れ　京城黃金町二丁目　共保生命出張所

○乳母入用　至急入用手當充分に給す　希望者は左記へ問合せられたし　京日社內案內係へ

日本自動車學校
實習本位二ケ月卒業　運轉手技術者養成　卒業生本校紹介就職
四月一日新學期開始　東京羽田日本自動車學校へ學則申込べし

朝顏、草花、蔬菜、種苗
定價表進呈
「ハガキ」にて申込次第美麗なる目錄進呈
尾張國一宮町　尾張種苗株式會社

純廿五馬力吸入瓦斯發動機　壹臺
製造年、大正三年大阪發動機株式會社製　各附屬品一切完備從來使用月數約四ケ月
○うのくち式セントルヒウガル喞筒　排水管口內徑九吋半式臺排水量一時間二千七百石一分間の立方尺二九五〇一分間の回轉數六百五
○右に對する所要馬力廿四馬力附屬品完備製造大正三年使用月數約四ケ月
○鋼管內徑九吋長さ拾八呎物廿本水壓百八十封度を受けし物
○製氷機械器具
○エアコンプツサーエンジン　大正三年製附屬品附使用年數約一年
○直流發電機常轟各附屬品完備電燈十燭約百六十個點燈ス
○三相交流變壓器三キロワット×四　五キロ×一キロ半各種
諸機械製作工場
京城府龍山漢江通七番地　若泉武之助　電話長距離六二三番

（假定）
十瓦　二十瓦　三十瓦　五十瓦　百瓦
發賣元　明治屋支店　京城
大御元　福榮商會　釜山

陸軍拂下
被服類其他諸官衙拂下品販賣
和洋衣類　メリヤス雜貨商
京城漢江通二三（電話長三六番）
佐藤古着店

有隣生命保險株式會社
一　諸積立金　七百四十七万餘圓
一　支拂保險金額　六百九十五万餘圓（大正七年十二月末）
一　保險契約金額　五千五百万餘圓

第廿五回決算報告
貸借對照表

資產

科目	金額
未拂込株金	一三〇、〇〇〇・〇〇〇
現金	三三、六四三・八四六
郵便振替貯金	九三四、九九六・〇一九
銀行預金	一、四二一、六六三・六四六
貸付金	七三九、八〇五・七〇七
有價證券	八二、七九八・五〇〇
不動產	九四、五三五・七三〇
什器	二一、六〇四・三四〇
未收利息	二六三、七一七・一〇〇
未收保險料	七八、二三七・二六〇
代理店貸	一四九、七五八・〇二四
假拂金	五七、八五五・九三九
[illegible]既得權	五、八〇七・四七五
借家敷金	七一六・〇〇〇
合計	七、九六五、一三九・四八六

負債

科目	金額
株金	三〇〇、〇〇〇・〇〇〇
法定準備金	一〇、四〇〇・〇〇〇
責任準備金	七、二五四、九七五・二一八
準備金	[illegible]
保險契約準備金	[illegible]
支拂備金	[illegible]
諸積立金	[illegible]
假預金	[illegible]
代理店借	[illegible]
利益金	[illegible]
合計	七、九六五、一三九・四八六

損益計算

科目	金額
總收入金	[illegible]
總支出金	[illegible]
差引利益金	[illegible]
法定積立金	[illegible]
保險契約者配當準備金	[illegible]
株主配當金（年七分）	[illegible]
株主特別配當金	[illegible]
次年度繰越金	[illegible]

右之通相違無之候也
大正八年二月六日
有隣生命保險株式會社
取締役社長　飯田延太郎
取締役　平野長祥
取締役　杉本卯吉
取締役　加治太郎
取締役兼支配人　宇井孝三
監査役　若王寺文健
監査役　濱名寛祐

街會券類御禮
鈴木駒三郎

雜貨の仕入から何でも揃ふ
釜山の明治屋
お揚表進呈仕候

淸酒・罐詰
糖粉・官煙
あづまや商店　釜山　電話三五九番

長岡商店

福榮商會　釜山理立新町

酒精　燒酎
西貢米　碎米
砂糖　麥粉　食料雜貨

肥料店

島田糸店　糸專門類物　電話五七

石鹼界之霸王
スマートトーマス
釜山草梁
精選品質本位
株式會社

機械材料　各種
岩瀨商店　釜山本町一丁目　電話七五五番

釜山著名商店案內

醇酒　櫻谷合名會社釀造元
特約店　京城岡崎町　嶋屋總本店　電話九〇三番

小野　京城義州通一丁目
專門分工場　電話二三四一番
▲弊工場製品は品質本位とし價格も亦最も低廉なり

ひと子 (百三十二)

北島春石作　森田久畫

菊水の座敷 (三)

それが又不安の種となつて、猪狩は落着の失たキヨト／＼眼に、鈴尾の様子を覗ひ見た。

『如何でごわせうか、志保子さんをお赦し下さる事は。』

『わたしは最初から彼娘を赦して居れど、たゞ伜を何う説き伏せたものかと、それを考へると胸が痛みましてね。』

『なる程、世間のうら表をよく御承知の御隠居と違ひ、神崎さんの些と物堅すぎるお生れが斯ういふ際には玉に瑕で。』

『ほんとに苦勞の種で……それとても伜が欺かれたと憤るのが無理でない。誰しも男となれば、自分の妻が汚れてゐると知れた以上、深い思案に沈んでゐたがやう／＼心が決まつたらしく、もうお氣遣ひなさらぬ

離別をするのは理の當然ですが、おなじ犯した罪にも重いのと輕いのとがあるやうに、先方の心も汲んでやらねばなりません』『確かにこの通りで』と、猪狩は猶の袖に縋つて哀願する『今度の件につきましては、高松さんと前とが俺までも罪を引受け、いよ／＼となれば詰腹も切る覺悟を……その點を御諒情相成り、何分にも宜しくお取なし願ひます。』鈴尾は猶も抱けずその儘味付込まれてます。く先方が強くなるばかり、わたしは母の權利で伜を押へ付けて見ませう。それでも離別を思ひ返してくれねば、志保子と一緒に伜の袂に泣きすがり、猶も願ひが容れられねとなれば、その時は改めて御相談申した上、貴下方の御分別を拜借いたす事に。』

猪狩は強かに感服した體で『決して

しお世辭は申上げませぬが、御隠居のおやさしいお心に依つて、あの志保子さんが救はれるのでごわす。とかく世間の例として、嫁に好い姑はなく、姑の氣に入つた嫁はない筈なのを、御隠居ばかりは番外で、實際その、有難い思召には手前まで泣かされました。』

『いゝね、現在お腹を痛めてさへも、自分の考へ通りにならぬのが多いに、あんな結構な嫁を貰ひ當てたのは、よく／＼運が好ければこそ……ですから、どこまでも彼嫁の味方となつて、情ない親に突落された不幸な淵から救上げたいと思ひます。』

『いやもうお譲の申上げやうがご わせん。そこで、御隠居にばかり御迷惑をお願ひいたしてはおけぬで、これから手前は早速中洲へ出向き、高松さんに逢つて辯解を付ける事に……甚だ勝手がましくはごわすが、今日はこのまゝ失禮を。』

『いゝね、然うしてお打合せさへ濟めば、わたしも安心されると云ふもの……ゆつくり飲んで貰ひませう。』

『もう澤山で……』と、忙しく手を振つて猪狩が起上らんとした時、障子を隔てゝ廊下の方、嘗つて何やら壞したらしい物音。

こなたの両人が驚いて立出て見ると、折角のお誂へはそこら一面に散亂して、彼方へと馳去る女中のうしろ姿。

『ハテナこれは妙だ。』と、いかにも不審らしく『何うも見かけたやうだが……いつか家出したまゝ行方の知れぬ高松の妹娘が、まさか鳥料理の女中にまで零落つてるようとは思はれぬが、なア。』

『ら―今の女中を御存知ですかい。』

『何有、よく似たものもあれば、多分は人違ひでごわせう。』とは打消したが、未だ猪狩は不審が晴れもらぬ體で、

『何うも變だわい。』と、もう一度眩いた『何にしろ、今日は重ね／＼面喰ふ事ばかりだ。』

京城本町　千代田號印舗　電話九八七・口座九八七

◎京染の特色

水の良いのと作事丁寧　分業の法も與つて力ある

總ての染物は京都が一番よいとしてある彼の京染の如きは他の地方は之に及ばない、それは京都は水の質が頗る善良であるのと、古き都であるから

▲市の人 の性質が自然と優かで仕事をする場合でも眞に丁寧に切を極めるからである、之に加ふるに更に父祖傳來の熟練な技能があるので染物の色は優美で高雅で且つ綺麗なることが無比であるから、然も亦更に京染の優良なるは分業の方法を取つてゐるからだ、且にこれこそ昔からの習慣である、秩序整然として此

△分業法 は各一業に於て技術を練磨してゐる、先づ試みに紋附の羽織を新調するとして、その時の手數を要するかを記して見ると第一に練物屋で練上げる、第二に紋糊屋で定紋を書く、第三に紋染屋で下染をする、第四に又紋糊屋で生け紋をし、そして茶染屋で黒染又は好みの色を染る第五に

△張物屋 で張り上げる、最後に上繪屋で紋の上繪を仕上げる、といふ方法でシミがあればシミヌキ屋へ又は湯熨しに廻し染拔しは染物屋に送る等多くの手數をかけてゐる、斯ういふ工合で僅一反の紋附でも七八軒の職人の手を煩はすこといふもので其中で粗略があると全體の染に不完全を來すから各自互ひに相戒め注意をする京染が他に卓絶するの所以は決して道理でない事はない

◎輸入紙の増加 紙價益々低落

國よりの輸入増加に依り昨年度に至り大に恢復するに至れり即ち左表の如し

[illegible]

以上の如く一昨年度の輸入總額は一千七百萬封度なりしも昨年度に及びては三千七百萬封度に増加し低價に在り特にザラ紙の如き一封度二十一二錢見當にして内地市價に比すれば二三割方の割安に在り

……十二月神戸に第一回會合を見たる……三億圓の資本にて日米合同汽船創立せんとの議は……係上多數小汽船會社の加盟不可能となり一流の船社たる川崎、内田、鈴木、勝田、淺野、山下、久原の如きは……以て這は到底望み難き事にて從つて決定せる新航路の内歐西亞航路……るべきかと(神戸)

◎北滿病兵補充

[illegible]

◎全道の鵞口瘡

三月十二日現在警務總監部衛生課[illegible]

頭▲平安南道二千四百五十頭▲平安北道五千八百十頭▲江原道二百二十五頭▲咸鏡北道[illegible]▲咸鏡南道二百十頭▲[illegible]千八百二頭

日報歌壇

し　輝華

疲れたるおのが心に何事か求めてやまぬ朝ゆる也

春の光りは輝き足袋のかで板間に立すばしみじみうれし

○　秀水

寂寥なおぼゆる日なり蓬摘むところは遠くれひてあるかな

菜種のいとしごともがいとしみあひめでしあしたのそのダーリヤは

したしかに物を思ひつ早春の川原の蓬摘む眞雅ごゝ

人魚の夢新詠草　砂丘

ゆくりなく驢馬のいなゝくしのゝめの鮮人宿にめざめけるかも

水筒に折々きらめき乏しらの水音かそけく午たけにけり

白き路はてなく／＼さき流されの人の心にあよみゆく旅

大同江夜霧おぼゆて立つわれの眼にしろく星ながに見ゆ

みなとまちの夜の街路のぬかるみちを是もと暗くだんまりいそぐ

■平壌行　平壌　野村笑篁

鉢の雪洞草またさかぬ二ノの花中にて

停車場の人白きふさけ牡丹雪に雪か

街の街樹見よさよ波の音と残る

栗の名所なれば宮はつもりて

沖の赤い瀉が小さき二月四日

■内地へ歸す長男を途中迄　雛王鬼

今ぞ別れの木の芽和へ妻よ心亂さるな

母子二人で春の夜の別れがつらさうに見ゆる

涙線おされて春の夜汽車に乗せ込んでしまつた

お前はひとりで玄海な越ゆて櫻を見るのだ

春の黎明の雲に合掌して別れめいさや(八年三月六日城驛にて)

日報俳壇

■大田湖南吟社三周年記念俳句大會句録

汲み了ひし井の朝晴れた霜れる　桃雨
容や眠り入鶴の重きか霜れる　十亭
■や枯蘆迄よ河中洲　三御
買りの口の巧さか霜れる　中京
島に一つ命井戸あり霜れる　柴笛
■や巨木疎らに鶴匠村　栗雨
■や桐の音に雲湧る旭　喜山
堰流る靜かに濫ふ霜や曙れる　有滑
比叡から顔り浴びて僧来る　末刀
枝北枝に顔りや大晴れて　淡水
■や古都への道しるべ　鵜岡
吹く風に顔り處移しけり　月波
の石段登り磋せば霜れる　柳葉
■や瀧に音ち行く徑ある　無羅
さへづりや里へ丘越す驢馬　硯村
■や今日となくさへつる二千吾　菊坡
■や下駄爪立てし登る山　さた女
■や我に馴れ来る土民の子　犀涯
■やな日明けきらぬ雨の裡　節女
さいれる野に夏鶯を摘へにけり　蘆雪
さへづりや雀にも燕る疎なかな　雅月
さへづりや日射しに鈴る山鶯時　兎園
猫の眼に晒の夕日みぞる鷗の寺　不倒
さへづりや陽の陽浴びて投げ蔵　南光
さへづりや瀧の岩根の花一朶　紫閑
さへづりや溫泉山を登る女盛　空堂
さへづりや明治近うさへづれる　愛日
の島に裏山近うさへづれる　淺城子
さへづりや明暗に望めし侠骨の地　孤[illegible]

新刊紹介

▲經濟時論(七の四)　二十錢　東京芝區明六會是社
▲新報知(三月號)　五錢　東京橋區南傳馬町三の廿一共社
▲良民(二月號)　五錢　東京麴町區平河町五の廿六共社
▲市町村雜誌(三〇三)　十二錢　東京芝區田村町六　社
▲刀の研究(五の二)　三十錢　東京下谷區池の端茅町二　南人社
▲自由評論(三月號)　二十五錢　東京赤坂區田町七の一三共社
▲國技(二月號)　二十五錢　東京本所區横網町一の一七相撲協會
▲薔薇と友(五)　岡山縣下の事物を攻究論議せる雜誌にして教育衛生産業政事經濟史地理風俗其他趣味ある記事に富む　二十二錢　東京麴町富士見町六の九
▲ツーリスト(七の二)　和英兩文の日本遊覧案内雜誌にして本號は櫻に關する武田博士の有益なる説明及び櫻の名木の傳説、本國内に於ける櫻つゝじの名所案内等を掲ぐ　四十錢　京城府内ヂャパンツーリストビユーロー

◇日本共立火災保險　先年物故せし高倉爲平氏が久しく經營せし浪花火災保險は今般大倉男、澁澤男等の後援により一百萬圓に増資すると共に前記の社名に改稱し、本社を東京に移し……事業の擴張に從事する由　尚從來浪花火災と締結し契約は、其儘繼承する筈なり

(お惣菜)

◇烏賊の袋蒸　烏賊の袋は其儘になし足は一分位のブツ／＼に切り、玉葱の微塵切をフライ鍋にバタを溶かし炒り次で前の烏賊のブツ切を入れていため鹽胡椒をふりて味をつけ食パンの屑に水を注し、水気を輕く絞つたのを混ぜ、鹽胡椒で適宜に味をつけ、前の烏賊の袋に外共に水気を拭き内側はメリケン粉をパラ／＼とふりかけ前の材料を詰め皿に並べ天板に水を入れ其中に皿を置き天火に入れて蒸焼にし、ホワイトソースをかけて食す

◇慈姑の田樂　慈姑は皮を剝き……[illegible]……にし出汁、味淋、砂糖を適宜に加へ……て好く焼く火からおろし少し冷めがけ是れは甘い……

[illegible]の領分

……トタン葺屋の二階に借住ひして居りますが、上に和服で出る時は……自炊して居りますが……心に返り……近隣へ行くにも困り果て早く何とかしてと心をひたいと申して居ります(迷惑生)

○月十三日の迷惑生に御答へ申します……世の中に商人として心誠に麗しい親切な家のあるのに……ご住所を御知らせ下さい早速……御紹介致します(被苦苦)

▲此頃……お神さんや小僧さん十三日の晩百物に行き店中より代價を拂ふ際金出して店先に置き忘れて歸りかけ後から小僧さんが自轉車で追かけて持つて來て呉れた見ず知らずのお客であるからごまかせばごまかせるのにさては親切な店であると感謝の餘り紙を借りて御禮を申します(一寄年)

▲本町の横町……手數料の外に一枚一錢以上二錢も下駄を……(一錢生)

大利益ある緬羊

牛馬一頭飼ふ飼料で年に六百圓以上の利益

▲緬羊とは如何　緬羊は羊の一種類で主として其の毛を採りて毛織物を織るべく飼養はるゝものである、頗る白な温順な、女子供にも手飼の出來る愛らしい小獸である。從來餘り見受けぬものであつたが、今日本には多く見受けるやうに、民營者と農商務省とが協力して各府縣にポツ／＼飼育者が見受けられるやうになつた。

▲ナゼ奬勵するか　と云ふに若し今度戦争でも出來た時に羊毛の輸入が止まつた場合に若し緬羊を飼つてなかつたならば軍人の服が出來ぬので非常に困る事になるから農商務省でも陸軍省の附屬工場では今から一頭分の毛でも買入れたい、農商務省では緬羊を無料で貸下げたり一頭に付金三圓の奬勵金を下付したりして大に其飼育を奬勵してゐるのである

▲飼育の現況　北海道、茨城、千葉、栃木等の縣では大飼育をしてゐる外に、熊本縣や栃木縣千本松牧場で數千頭の緬羊を飼つてゐるし、現に東京市中の空地で飼へるからとて大に盡力してゐるのである。其他百頭内外の飼養者は全國各地に散在して皆非常の好成績を擧げてゐる

▲飼養の利益　それで牛馬一頭飼ふ丈けの飼料であれば緬羊は優に八頭まで飼はれる、その毛の販賣高と仔羊の賣却代とを合せると八頭で年に六百圓以上の利益を擧げられ且肥料も出來る

▲緬羊の特長　三坪位の空地でも飼へる事と、子供にも手飼ひが出來る事と、羊毛の販路は心配なき事と、政府の保護を受け、目下仔羊の値段が高く賣れるので前記の如く非常の大利益が得られる事である

▲飼養希望の者は　東京神田水道橋側大日本畜産研究會へ入會すると、詳細に飼育法を書いた講義録の配布を受け、羊の買入其他種々の便益を得られる、會則はハガキにて申込次第進呈する

農家の副業　藥草栽培

畑一段歩　一千圓もあがる　◎庭の片隅からでも　◎大金が儲かる

目下日本政府が奬勵金を下附して盛んに奬勵してゐる各種藥草の栽培は地方都村に頗る有望である。藥草栽培は價が折れずに樂みが多く一段の收入あり中には畑一反歩から一段歩に千圓近くの收益を上げてゐるものもあるから一副業として內職としても利用すればよき副業である、殊に人に先んじて之を栽培し藥苗を取つて繁茂せる野外雜草でも之を採取して販賣すれば無資本で一箇月五十圓内外の利益を得ることも出來る。其栽培法採取法販賣法等は東京神田三崎町二の一〇(移轉す)日本藥草研究會發行の講義録を見るが一番よい同會の會員には質問隨意藥草共同販賣等の特典もある會則及講義録見本は同會宛ハガキにて申込次第進呈す目下各種藥草の播種季は近付けり御申込は大至急を要す。

丹平商會の發賣　蛇(ジャ)印シルシ　アンチピリン丸

安全第一(セーフティーファースト)の　かぜねつ藥　特効

特長　▲最新調藥の配伍。▲絶對に副作用なし。▲胃中に溶解し易し。

主効　かぜねつ、はやりかぜ、頭痛、腰痛、リウマチス、オコリ其他熱一切に偉効あり

藥價　□十錢　□廿錢　□五十錢　到る處の賣藥店に販賣す

コドモ(七歳以下)の　かぜねつに　オイン　藥價十五錢廿錢三十錢各藥店にあり

春季療法　◎これからくさい　かさが

壹千名を限り提供す

世界大戰の結果我國は意外なる藥化學療法が長足の勢ひにて進歩して居るが未だ此最も人の嫌ふかさを全治する藥物療法はない故研究所はかゝる不幸に泣く患者の如何にして救濟すべきや種々研究の結果今回一千名を限り全治した人の實驗談及び藥品を提供す希望者は二錢郵券拾枚又は三錢切手七枚封入して申込めば人知れず郵送す

東京市牛込區通寺町廿二　内外藥物療法所

痛を止め　炎を消し　膿を去り　尿を通す

リン病　アラヒ藥　複方　タルリン

本劑は如何なる重き痳病と雖も之を用ふれば直に其効現はれ又患者適宜に溶解し用ふるものなれば腐敗の虞なく且携帶に便なり

價　二十五錢・五十錢・七十錢・壹圓

本舗　大阪市堂島元號橋　高橋盛大堂藥局
發賣　同心齋橋筋博勞町　高橋盛大堂分店
同　東京市神田柳町　高橋盛大堂出張所

●到る處の藥店にて販賣す

鼻が高くなる　▲隆鼻器無料貸與

鼻は人生の花で最も大切な物で、幸と不幸の分れ道は實に鼻の格好一つである青年男女の内で▲獅子鼻▲だんご鼻▲わし鼻▲反天鼻▲其他鼻の格好の悪しき人本法は整式の注射や隆鼻術でなく自宅で不知らぬ間に何人にも見違ふ程立派に鼻が高くなる新案特許の隆鼻器見本の全部を無料で貸與す希望者に無料で貸與す、郵券二錢封入申込めば……東京市牛込通寺町廿二番地　東京隆鼻器械製作所

内科　眼科　小兒科　入院隨意　肛門病附痔疾

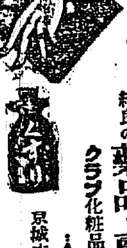
京城黄金町三丁目赤門通(電車停留所前)　本田醫院　院長　本田建[illegible]

附屬　京城肛門病痔疾療院　電話二四四三番　特種注射根治療法解説書入用の方要郵券十二錢　振替京城三一八番

純良の藥品と賣藥が揃つて居ます

クラブ化粧品代理店ですから・節値がお安いです

京城本町二丁目角　古城賛化堂　電話一〇二番　振替七三七番



皮徽科　肛門科　入院隨時　診察夜九時まで◎

京城明治町二丁目(元勝町)電話一一七三番

皮徽　病毒　痔脱　肛核　佐藤病院

胃病ならイカイ胃散の一番

驚くべき藥効

イカイ胃散は一時的の消化藥にあらず、根本的に胃を強壯にし消化力を増進す、一度イカイ胃散を服用せば、胃に無限の爽快を覺ゆ、胃病に特有の不快の感は消失し、食慾と元氣は著しく増加すべし

定價十五錢、卅錢、五十錢、壹圓、武圓

本舗　大阪市江戸堀　猪飼史郎藥房　振替口座大阪七七八番

全國藥店にあり

乙女型特約販賣　金物商　龍山漢江通り八　電話四九番　コールタール　島田忠作商店

資本金壹千萬圓　頭取　安田善三郎

株式會社　百三十銀行京城支店　京城本町壹丁目　電話　五八番　振替貯金京城一九四番　二三番

銀行一般の業務精々御便利に御取扱申候　爲換取組先は内地各方面並朝鮮樞要の地に有

大阪商船出帆

(仁川出帆)

浦潮直行　△沖繩丸　三月十七日　正午出
鎭南浦、天津行　廣東丸　三月十四日　正午出

(元山出帆)

西湖津、新浦、城津、清津行　●安平丸　三月十七日　後十二時
釜山、門司、宇品、神戸、大阪行　●安平丸　三月廿三日　後九時出

(大連出帆)

上海、北嶺、打狗行　●北嶺丸　四月三日　前六時出
●須磨丸　三月十九日　後六時出

内地各港出帆主要航路

北米行　毎月二回　歐洲行　一年四回　南米行　一年四回　濠洲行　毎月一回　孟買行　毎月二回　南洋行　毎月一回

御注意　◎分岐所乗船賃に依り……

京城　内國通運會社支店　電話七〇八番
仁川　京城府本町二丁目　大阪商船株式會社仁川支店　電話二〇一番
　仁川港町一丁目　堀田組支店　電話二二三番

尼崎汽船出帆

(仁川出帆)

群山木浦下ノ關大阪行
赤城丸　三月　日　後四時出
大有丸　三月　日　後四時出
神代丸　三月　日　後四時出
秀吉丸　三月　日　後四時出
君が代丸　三月　日　後四時出

仁川海岸通二丁目(電話五九番)　高杉回漕部

朝鮮郵船出帆

敦賀行(清津、城津、元山、釜山經由)大阪商船ノ浦潮航路日時變更ノ場合ハ本社又ハ各地支店出張所代理店ニツキ御承合被下度候

平安丸　三月　日　元山發
[illegible]　三月　日　元山發
大阪行(門司、釜山、元山、城津)
平壤丸　三月　日　元山發
　三月　日　釜山發
雄基行(關門、釜山、各港寄港セズ)
雄基丸　三月　日　元山發
京畿丸　三月　日　釜山發
元山雄基線(元山起點各港經由)
　三月　日
　三月　日
金剛山遊覽便(元山發長箭行)毎月六回
鬱陵島行(浦項及各地經由)　咸鏡丸　三月　日　釜山發
濟州島行(木浦、莞島、城山浦、西歸浦經由)
昌平丸　三月　日　釜山發
釜山濟州線(木浦經由)　三月　日　釜山發
多島海行(木浦發多島海各島行)
木浦群山線(群山行)　木浦發
木浦濟州線(濟州、西歸浦、莞島)　慶興丸　全州丸　三月　日　木浦發
釜山麗水線(釜山麗水間往復)
海州行(仁川發黄海州海州相互ニ)毎日一回出帆
鎭南浦行(仁川發各港經由)　三月　日　仁川發
木浦行(仁川發名地經由)　全州丸　三月　日　仁川發
江原道行(大連、青島行)　江原丸　三月　日　仁川發
大連、青島行(仁川京城間之旅客ノ便宜)

本社　京城南大門通(電話一九五三・二三二三)
釜山　支店　釜山出張所
元山　支店　元山出張所
仁川　代理店　山野回漕部
木浦　代理店　堀回漕店
京城取扱店　松原運送店
其他各街港地ニ荷客取扱店　電話長一〇七